

令和元年度

要 覧

社会科学と歴史・哲学の

埼玉県立熊谷図書館

自然科学と芸術・文学の

埼玉県立久喜図書館

目 次

埼玉の県立図書館	1
埼玉県立図書館運営の基本方針	2
令和元年度～3年度埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組	2
平成30年度埼玉県立図書館の重点目標の実績	3
図書館事業の概要	4
I 全体概況	4
II 各館の状況	6
1 熊谷図書館	6
2 久喜図書館	7
埼玉県内公共図書館等横断検索システム・協力車・連絡車	9
埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース	10
令和元年度当初予算概要	12
埼玉県立図書館協議会	13
県立図書館所蔵資料・機器	14
利用状況	16
平成30年度の利用状況	16
主な利用統計の推移（県立図書館計）	18
平成30年度市町村立図書館等支援のための事業実施状況	19
平成30年度県民向け事業実施状況	22
組織・機構	24
職員構成	25
職員名簿	26
条例・管理規則	28
埼玉県立図書館のあゆみ	32
施設の概要	36
熊谷図書館（2階・3階）	36
（1階・図書館協力棟・資料管理棟）・浦和分室	37
久喜図書館	38

埼玉の県立図書館



(平成 31 年 4 月 1 日現在)

館名	所在地等	資料分担分野
熊谷図書館	〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1 電話 048-523-6291 FAX 048-523-6468	総記・哲学、歴史 社会科学、産業 海外資料、地域・行政資料 【特徴的なサービス】 ビジネス支援サービス 海外資料サービス 地域・行政資料サービス 視聴覚資料サービス
久喜図書館	〒346-8506 久喜市下早見85-5 電話 0480-21-2659 FAX 0480-21-2791	自然科学・技術、芸術 言語、文学・児童書 【特徴的なサービス】 健康・医療情報サービス 児童サービス 子ども読書支援センター 障害者サービス
熊谷図書館 浦和分室	〒330-0063 さいたま市浦和区高砂4-3-18 (埼玉県立文書館 1 階) 電話 048-844-6165 FAX 048-844-6166	

※浦和分室は県立図書館のサービス窓口(資料の取寄せ・閲覧貸出・返却・複写、データベース、行政支援)で、蔵書はありません。

埼玉県立図書館運営の基本方針（平成31年4月改訂）

埼玉県立図書館は、各館相互に連携した一体的な運営により、県民の多様な学習要求にこたえ、県民の課題への取組や自発的な活動を支援する。

埼玉県立図書館は、そのために県民の知識、情報の拠点として、図書館資料の収集、蓄積、保存、調査相談機能の充実に努めるとともに、県内図書館ネットワークの中核として、市町村立図書館等の支援、連携を通じた全県サービスに努める。そこで、埼玉県立図書館協議会の建議「埼玉県立図書館の振興方策について」を踏まえ、「埼玉県教育振興基本計画」に基づき、以下の事項を推進する。

- 専門的な資料・情報や地域資料等を収集、蓄積し、県民・企業の調査研究に対する支援機能を充実する。
- 電子図書館化を推進するため、ICTの進展に対応した図書館サービスの提供を図る。
- 県民の自主的、自発的な活動を支援し、学習機会の提供、学習成果の活用に努めるとともに交流・創造の拠点としての機能を高める。
- 県内市町村立図書館、学校図書館等との連携を進め、図書館ネットワークの中核施設としての機能を充実する。

令和元年度～3年度 埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組

	重点目標	重点取組	取組内容
1	資料・情報提供機能の強化による全県サービスの推進	多様な情報要求に対応し県民・企業の課題解決を支援する資料・情報提供の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・各分野におけるレファレンスサービスの推進 ・県内行政機関や外部機関・団体等との連携事業の拡充 ・行政支援サービスの環境整備と推進 ・一人一人のチャレンジ支援につながるビジネス関連情報提供の推進 ・県民に向けた海外資料サービスの広報及び関連事業の開催 ・県民のヘルスリテラシー向上に役立つ健康・医療情報提供の推進 ・県内市町村立図書館等を対象とした協力レファレンスサービスの利用促進 ・レファレンス事例データの一般公開の推進 ・非来館型レファレンスサービスの推進
2	ICTの進展に即した図書館サービス提供の推進	ICTを活用した情報提供と環境整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的なウェブサイトの構築 ・所蔵資料等のデジタル化の推進 ・埼玉関係データベースおよびデジタルライブラリーの充実 ・データベースの利用促進 ・オープンデータの利用促進 ・公衆無線 LAN およびインターネット利用端末の利用促進
3	県民への学習機会の提供の充実	様々な学習機会の提供による自主的な活動の支援、交流機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な機関、地域団体との連携の推進 ・県内各種図書館と連携した「図書館と県民のつどい」の継続開催 ・体系的な読書活動の支援 ・県内各地での「子供読書に関わるボランティア」活動の支援 ・「子供読書に関わるボランティア」団体に向けた講師の研修会開催 ・高度な知識・技能を有した音訳者の育成 ・多様な障害を持つ方々に対応できるマルチメディアデジター制作体制の充実 ・図書館ボランティアとの協働・連携の推進
4	図書館ネットワークの中核機能の充実	県内市町村立図書館、学校図書館等への支援の充実と人材育成	<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館職員の専門的能力向上のための研修計画・実施 ・県内市町村立図書館等職員向け研修事業の効果的なプログラムの検討と実施 ・図書館資料搬送システムの整備 ・県内市町村立図書館等との協力担当者会等の継続開催 ・図書館協力業務等のマニュアル類の整備 ・県内市町村立図書館等職員への研修機会の提供 ・県内市町村立図書館等の健康・医療情報サービス開始・充実の支援 ・学校等の特別支援教育活動への支援 ・子ども読書支援センターの学校支援拡充
5	資料・情報の収集、蓄積、保存の充実	専門的な資料・情報の拡充と蓄積、保存の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に役立つ資料の収集・配置 ・ビジネス支援室、海外資料コーナー（熊谷図書館）の充実 ・健康・医療情報コーナー（久喜図書館）の充実及びサービスの推進 ・県内市町村立図書館所蔵雑誌の県立図書館への移管の継続的实施 ・視聴覚資料の充実 ・保存環境の整備と職員研修の計画・実施

※「重点目標」「重点取組」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイト（<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/kihon1-3.html>）にて公開しています。

平成30年度 埼玉県立図書館の重点目標の実績

※評価

4:目標に達している

3:目標に概ね達している

2:目標に至っていないが、一定の進捗が見られる

1:目標達成に向けた進捗が見られない

1 課題解決支援サービスの推進

資料の分担分野に対応した課題解決支援サービスの充実

サービス評価指標	レファレンス処理件数(個人)	H30年度目標値	50,000件	実績値	35,512件	評価	2
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネス支援室及び健康・医療情報コーナーにおいて図書・逐次刊行物の充実を図るとともに、外部データベースを新たに2種契約し、全国的にも有数の23種のデータベースを提供した。 ・講演会、相談会、ワークショップ等新たな連携事業に取り組み、県内外から視察者も受入れた(開催回数74回、参加者数2,456人) ・県民の情報リテラシー支援のため、ビジネス、健康・医療情報の調べ方講座の開催、外部イベントや連携先での広報、「調べかた案内」「資料リスト」の作成(計6点)、ウェブサイト上での新たな情報提供(更新回数32回)に取り組んだ。 ・国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに一般公開事例を累積で8,537件提供した。 							

2 ICTを活用した図書館サービスの推進

電子的な情報サービスの整備と利用の促進

サービス評価指標	図書館ウェブサイトアクセス数	H30年度目標値	1,330,000件	実績値	1,197,574件	評価	3
<ul style="list-style-type: none"> ・トップページへのアクセス件数は320,123件であった。また、資料の検索は蔵書検索が562,842件、横断検索が477,127件であった。 ・データベースの利用件数は3,152件であった。そのうち、ビジネス支援・法情報関係等のオンラインデータベースは2,750件、埼玉関係のデータベース(新聞・雑誌記事索引、人物文献索引)は175件であった。 ・デジタルライブラリーへのアクセス件数は5,243件、デジタル化資料の利用申請件数は27件であった。 							

3 県内公立図書館等との連携の強化

協力貸出・協レファレンスの利用促進と研修事業の推進

サービス評価指標	協レファレンス処理件数	H30年度目標値	1,000件	実績値	1,039件	評価	4
<ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館から県内市町村立図書館に36,881点、県内大学図書館・高校等に1,407点、県外図書館等に730点の図書館資料を貸し出した。 ・市町村立図書館等からの質問・相談に答えるレファレンスは、事項調査1,039件を受付・回答した。 ・埼玉県図書館協会公共図書館部会の4つの専門委員会研修のほか、新任職員研修会や公共図書館等職員研修会を各2日間開催するなど延べ38回の研修事業を行った。 							

4 県民との協働による学習機会提供と学習成果活用の推進

ボランティア等の活動機会の拡充、活動支援による多様な読書活動の推進

サービス評価指標	「子供読書に関わるボランティア」・「視覚障害者等サービスに関わる図書館協力者」対象研修受講者数	H30年度目標値	820人	実績値	1,013人	評価	4
<ul style="list-style-type: none"> ・「おはなしボランティア指導者研修会」を3回実施し、合わせて102人の参加があった。 ・「読み聞かせボランティア団体のための講師派遣」事業を実施し、21団体(24講座)におはなしボランティア指導者を派遣し、合わせて338人の参加があった。 ・「こども読書活動交流集会」を実施し、356人の参加があった。 ・「学校図書館講座」を1回、「布絵本講座」を2回実施し、49人の参加があった。 ・「音訳者・デージー編集者研修会」を9回実施し、合わせて168人の参加があった。 							

5 図書館の企画力・情報発信力の強化

外部機関との連携事業の推進と広報の充実

サービス評価指標	外部メディア掲載件数	H30年度目標値	140件	実績値	162件	評価	4
<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に広報活動を行った結果、外部メディアに162件(新聞28件、雑誌85件、テレビ9件、Web等40件)掲載された。 ・40か所以上の機関、団体による広報協力を得て効果的な広報活動の充実を図った。 ・各担当で実施する事業(講演会、講座、資料展等)について、外部機関や県担当課等との連携を検討し開催した。 ・県内各種図書館と連携し、12月16日(日)北本市文化センターにて、「図書館と県民のつどい埼玉2018」を開催した。 							

※「サービス評価指標」「達成目標値」の詳細については埼玉県立図書館ウェブサイト(<https://www.lib.pref.saitama.jp/about/admin/kihon28-30.html>)にて公開しています。

図書館事業の概要

I 全体概況

1 県立図書館をめぐる動き

平成 30 年度は、熊谷図書館、久喜図書館の 2 館体制によるサービスの充実を図った。

熊谷図書館では、ビジネス関係団体や博物館などと連携し様々な講座や展示などの事業を実施した。また、「ビジネス・ライブラリアン講習会（埼玉開催）フォローアップ研修」を開催し延べ 52 人の参加があった。

久喜図書館では、重点サービスである健康・医療情報サービス、障害者サービス、子供読書支援を中心に関連機関との連携事業や研修事業を継続展開した。また「健康・医療情報基礎研修会」を開催し、延べ 139 人の参加があった。

12 月には、作家の朝井リョウ氏を講師に迎え、恒例の「図書館と県民のつどい埼玉 2018」を開催し、延べ 3,013 人の参加があった。

なお、図書館システム更新のため、両館とも約 2 週間（11 月 19 日～12 月 3 日）の特別休館を実施した。

2 資料の分担分野と機能

埼玉県立図書館は、「県立社会教育施設再編整備計画」（平成 14 年 10 月策定）に基づき、平成 15 年度から浦和・熊谷・久喜の 3 館で機能を分担してきた。平成 27 年度からは熊谷・久喜の 2 館で資料・サービスを分担し、併せて 150 万冊を超える蔵書により、全県サービスを実施している。

熊谷図書館は、人文科学、社会科学、産業分野を担当するとともに、地域・行政資料、海外（外国語）資料及び視聴覚資料サービスの中心館である。

また、県立図書館全体の図書及び視聴覚資料の収集整理業務を一括して行うとともに、県内市町村立図書館等との物流ネットワークの要として、相互貸借業務を推進している。

久喜図書館は、自然科学、技術、芸術、言語、文学分野を担当するとともに、児童サービス、子供読書支援及び視覚障害者等サービスの中心館として県民の生涯学習のニーズに応えられるよう、広域的で多様な活動を展開している。

3 利用者サービス

(1) レファレンスサービス

課題解決支援機能の強化をめざす県立図書館サ

ービスの大きな柱である。活字資料（各種図書資料、新聞・雑誌等）に加え、インターネット、オンラインデータベース等の電子情報も活用し、来館者はもとより、電話や FAX、電子メールによる個人からの調査依頼、また他の図書館からの相談にも応じている。ウェブサイトでは、「調査・相談（レファレンス）」ページに、重点サービスの「埼玉県」、「健康・医療情報」、「ビジネス」に関する事例を掲載し、サービスの PR に努めている。

平成 30 年度は、前年度に引き続き、個人、県内市町村図書館、類縁機関、大学を対象に満足度を調査するアンケートを実施した。

なお、担当分野に関する専門性の高いサービスの提供を目指し、「レファレンス事例集」「調べ方案内」「埼玉の図書館類縁機関案内」等各種ツールの作成を継続して行っている。

このほか、県民の情報活用能力の向上を図るため、2 館共通事業として「情報の探しかた講座」を実施している。平成 30 年度は合計 11 回開催し 89 人の参加があった。

(2) インターネット情報利用サービス

インターネット情報へのアクセスの機会を提供するため、利用者自身が操作可能なパソコン（熊谷 7 台、久喜 5 台）及びタブレット型端末（熊谷 12 台、久喜 4 台）を備え、インターネット情報利用サービスを提供している。

4 図書館サービス評価

効率的で質の高い利用者サービスを推進していくため、平成 18 年度からサービス評価指標を定め、数値目標を設定し、達成状況を広く県民に公表している。

平成 27 年度に、それまでの評価指標 12 項目の見直しを行い、「サービス評価小委員会」（埼玉県立図書館協議会から選出の 4 名）の協力のもとに、新たに重点目標として 5 項目を設定し、平成 28～30 年度の 3 年間の数値目標を定めるとともに、各指標に基づいた行動計画に取り組んできた。平成 30 年度は、上記「サービス評価小委員会」の協力のもとに令和元年度～令和 3 年度の重点目標を設定した。

5 広聴、広報

2 館共通の広報紙として「さいたまけんりつ図

書館だより」を発行するほか、ウェブサイトやブログ、ツイッターを通じて迅速・的確な情報発信を図っている。

各館の広報紙「県立熊谷図書館だより」「LibLetter（ライブ・レター）」（熊谷）、「県立久喜図書館だより」（久喜）や、パスファインダー（調べ方案内）「調べものに役立つ資料案内」（熊谷）、「調べ方案内 Milestone（マイルストーン）」（久喜）等を発行している。

なお、広聴に関しては、「利用者の声」（熊谷）、「声のポスト」（久喜）を設置して県民の要望・意見を聴取するとともに、迅速な回答に努めている。

6 集会行事・資料展示

所蔵資料を紹介し利用促進を図るため、名作映画鑑賞会や子ども映画会、おはなし会等の定例集会行事のほか、担当分野に関する文化講座や資料展・ミニ展示・パネル展示を随時開催している。

熊谷図書館では、文化講座「上杉謙信と武蔵の国衆」（埼玉県立嵐山史跡の博物館企画展「越山－上杉謙信侵攻と関東の城」との連携事業）等の講座・講演会を13回開催したほか、「越後の龍 上杉謙信」等の資料展示・パネル展示を7回、ミニ展示・テーマ展示を79回開催した。

また、県内公共図書館初の試みとして「ウィキペディアタウン in 熊谷」を実施した。街を散策後、図書館資料で関連情報を収集し、ウィキペディアに記事を書き込み地域の魅力を発信する催しで、18人の参加があった。

久喜図書館では、文化講座「埼玉道中膝栗毛」等の講座・講演会を24回開催したほか、「埼玉と街道」等の資料展示・パネル展示・企画展示を10回、ミニ展示・テーマ展示を27回開催した。

7 県立図書館コンピュータシステム

平成15年3月の本格的な図書館業務システム導入ののち、平成20年3月、平成26年3月及び平成30年12月に更新を行い、現在は4代目のシステムを使用している。

現在のシステムは埼玉県庁の統合基盤環境内で稼働し、安全性の向上及びシステムの高速化を実現している。

また、インターネット利用サービスの端末管理システムを導入し、無線LAN環境も拡大するなど、利用者の利便性を向上させたものとなっている。平成30年度に個人利用者予約件数は、インターネットから31,508件、館内OPACから2,634件、携帯電話から202件の計34,344件となり、予約受付

件数全体の約3分の2となっている。

平成18年3月から運用を開始し、平成30年12月に更新を行った「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」は、県立図書館及び県内市町立図書館60館、2大学、その他7機関（平成31年4月現在）の資料所蔵状況が一度に検索できるシステムであり、平成30年度の横断検索システムのトップページへのアクセス件数は477,127件であった。

8 資料保存対策

埼玉県立図書館では、県民の財産である蔵書を将来にわたって利用できるよう、様々な資料保存対策に取り組んでいる。

刊行から相当年経過した資料を「禁帯出保存資料」として一部の利用を制限してきたが、戦中戦後期の劣化の激しい資料の保全のため、対象資料を従来の大正期以前から、昭和30年以前までに変更した。同時に多くの県民に利用してもらえるよう、禁帯出保存資料の県内市町村図書館への相互貸借制限を緩和した。

県民への啓発・普及活動として、巡回企画展「保存－100年後、この本はダレと出逢うのだろう。」及び関連事業「県民向け本の修理講座」を熊谷図書館、久喜図書館で開催した（9月～10月）。

さらに県内図書館等の団体や県民向けの出張補修技術講座へ講師を2回派遣し、「図書館と県民のつどい」（12月）において「ブックケア 未来へつなげる保存の技術」をテーマにパネル展示と修理体験を行った。

また、職員の保存技術向上のため、新規採用司書研修での補修技術研修（10月）、県立文書館との共催による「文書資料取扱講習会」等、資料保存に係る研修を開催した。

9 埼玉県図書館協会・読書推進運動協議会

埼玉県図書館協会は、平成27年度から熊谷図書館内に事務局を置き、市町村立図書館、県内大学図書館や高校図書館等との連携を図り、館種を超えた本県図書館サービスの振興に努めている。

また、研修企画、参考調査及び地域資料（以上熊谷）、児童サービス及び障害者サービス（以上久喜）の各専門委員会を設置し、その事務局として、市町村立図書館職員の専門委員と連携して研修会を運営している。

また、埼玉県読書推進運動協議会の事務局を熊谷図書館に置き、全国組織との連絡調整や県内の活動調査等の窓口となっている。

II 各館の状況

1 熊谷図書館

「社会科学と歴史・哲学」の図書館として、人文科学分野（総記、哲学、歴史）と社会科学・産業分野及び地域・行政資料を担当している。

平成30年度は9,211冊の図書を新規に受け入れし、平成31年度当初の熊谷図書館の蔵書数は約97万冊となった。蔵書は、約15万4千冊を開架するほか、本館書庫及び付属施設である外部書庫に収蔵している。

(1) ビジネス支援サービス

平成28年3月に開設したビジネス支援室には、ビジネス関係図書約3,200冊、雑誌約90誌、配布用パンフレット約130種のほか、オンラインデータベース等(14種)と利用者端末3台を設置し、ビジネスパーソン、経営者、創業・起業・就労にチャレンジする県民向けに資料・情報を提供している。

平成30年度はビジネスライブラリカフェ2018「どうすればベトナム人材・企業の良さを引き出せるか」、ビジネス支援講座「自分でできる商圈分析！」等の講座や資料展示「起業・就活に差をつける！オンラインデータベースの使い方」を開催した。また、県立図書館及び県内市町村立図書館等職員を対象とした「ビジネス・ライブラリアン講習会(埼玉開催)フォローアップ研修」を開催した。

さらに県、熊谷市、商工会議所、創業支援機関、経営者団体、金融機関等多くの機関・団体との連携とともに、総合教育センターと共催で「高等学校初任者研修教科指導者等研修(商業)」を実施するなど教育機関・団体との連携も継続して行った。

創業・ベンチャー支援センター埼玉と共催の「女性創業相談会」は、毎月第1木曜日の定例とし平成30年度は12回開催した。

(2) 地域・行政資料サービス

埼玉県に関連した地域・行政関係資料の網羅的な収集に努めている。これらの豊富な資料の蓄積をもとに、埼玉資料室において県民への資料提供・レファレンスサービスを行うとともに、県職員からの調査相談にも随時応じている。

レファレンスツールとして「埼玉新聞記事見出し索引データ」「埼玉関係雑誌記事索引データ」「埼玉関係人物文献索引データ」を作成しており、この3種類の索引データを統合した「埼玉関係デ

ータベース」を図書館ウェブサイトで提供している(平成31年3月から公開)。また「デジタル画像検索」についても、ウェブサイトで提供しており(平成31年3月から公開)、平成30年度末現在、埼玉資料の貴重書102タイトル、絵図11タイトル、明治期から昭和期の図書68タイトル、雑誌9タイトル(46点)が閲覧可能となっている。

(3) 海外資料サービス

県内で外国人登録者の多い中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語に英語を加えた4言語を中心に多言語にわたり資料を収集している。

現在、35言語の外国語資料があり、平成30年度末の資料数は、図書19,650冊、新聞13紙、雑誌45誌である。

多文化への理解と資料の活用を図るため、平成30年度はミニ展示(4回)及び展示リストの作成や資料展「Meet The World Music. -世界音楽旅行-」を行うとともに、県民向けに「二胡鑑賞会」、県内市町村立図書館等職員向けに多文化サービス研修会を開催した。また、図書館に来館する外国人とのコミュニケーションを円滑にするために「指さしコミュニケーションシート」を作成した。

このほか、利用者より要望の多い教科書や副読本、日本語学習資料の継続的な購入に努めている。

(4) 視聴覚資料サービス

視聴覚資料サービスの中心館として、熊谷・久喜両館の視聴覚資料の収集・整理業務を一括して行っている。

16ミリ映画フィルムについては一元的な管理・運営を行い、団体利用の窓口を担当している。平成22年度からは「16ミリ映写機技術講習会」を開催(平成30年度27人参加)し、16ミリ映写機を操作できる人材を育成して16ミリ映画フィルムの利用促進を図っている。また、利用が高まっている団体貸出用DVDを積極的に収集し、ウェブサイトに所蔵一覧を公開した。

(5) 資料の収集・整理

資料収集と書誌データ整備の業務は、熊谷・久喜両館の資料を熊谷図書館で一元化して実施している。

資料の発注から受入・整理までをシステム上で管理するとともに、資料の選定方法として現物選定方式を採用することにより、精度の高い選定と利用者への迅速な資料提供を図っている。また、一般に販売されない資料(官公庁刊行物や地域資料等)も積極的に収集し、所蔵資料の充実に努めて

いる。

（６）浦和分室

平成 27 年度開設の浦和分室（県立文書館 1 階）では、県立図書館の予約資料の貸出・返却・複写のほか、オンラインデータベースの検索や行政支援サービスの受付などのサービスを行っている。平成 30 年度は県立文書館の大規模改修工事に伴い 11 月から年度末まで休室し、平成 31 年 4 月から通常サービスを再開した。

（７）図書館協力・振興活動

ア 協力業務

県域における相互貸借ネットワークの要として、県立及び県内市町村立図書館等の図書館協力業務の中心的役割を担っている。

「埼玉版 ISBN 総合目録」（平成 11 年度～）、「埼玉県内公共図書館等横断検索システム」（平成 17 年度～）の運用により、県域における相互貸借を支援するほか、「埼玉版 ISBN 総合目録」から抽出した単館所蔵データの配布（CD-R 版 平成 18 年度～）により、県内市町村立図書館等における資料保存体制の整備を図っている。

なお、平成 20 年度から、埼玉県高等学校図書館研究会が編集・管理している「埼玉県内高等学校 Web-ISBN 総合目録」に、県立図書館所蔵資料の ISBN 目録データを提供している。

このほか、県内市町村立図書館等のネットワークの強化を図るため、埼玉県図書館協会図書館協力担当者会の事務局として、「図書館協力担当者会」を年に 2 回開催し県内市町村立図書館等と協議・意見交換している。

（ア）連絡・協力車

相互貸借資料の県内物流ネットワークの中心として、平成 19 年度から熊谷図書館を起点として連絡・協力車を運行している。

連絡車は久喜図書館を週 4 回、浦和分室、埼玉大学図書館を週 3 回、7 市町・5 機関を週 1 回巡回している。また、協力車は 7 コース設定し、56 市町村・3 機関・1 大学を週 1 回巡回している（さいたま市へは週 4 回巡回）。

（イ）情報提供

県内市町村立図書館等の行事予定や連絡事項等の情報誌として「協力車だより」を年 4 回発行するほか、各図書館の協力業務担当者向けの「埼玉県立図書館 図書館協力ウェブサイト」を運営し、より迅速な情報提供に努めている。

（ウ）貸出文庫

同一図書を 20 冊程度のセットにし、読書会等の集団読書用として、県内市町村立図書館等を通じ県内の読書グループや学校等に提供している。

平成 30 年度は、587 タイトル 4,869 冊の利用があった。

イ 振興業務

（ア）配本所

県内の図書館未整備の自治体について、教育委員会や公民館図書室と協力提携し、配本所を設置している。平成 30 年度は、3 町を対象に延べ 10,640 冊を配本した。

また、配本所の担当者向けに「公民館図書室等実務担当者会」を年 1 回開催し、運営についての実務研修を行っている。

（イ）調べ学習文庫

県内の小中学校を対象に総合的な学習の時間に対応した「調べ学習文庫」を 12 分野 65 セット用意し提供している。平成 30 年度は、4 セット 77 冊の利用があった。

2 久喜図書館

「自然科学と芸術・文学」の図書館として、自然科学・技術・芸術・言語・文学分野を担当している。

平成 30 年度は児童資料を含め 6,075 冊の図書を新規に受け入れし、平成 31 年度当初の蔵書数は約 58 万冊で、うち約 11 万 4 千冊の図書を開架している。

（１）健康・医療情報サービス

県民が自ら調べ課題解決をするために「健康・医療情報サービス」を重点サービスと位置付けて内容の充実に努めている。「健康・医療情報コーナー」には、図書約 8,800 冊、雑誌 60 タイトル、配布用パンフレット類を多種揃え、「がん」「妊娠」「見て・聴いて・感じる読書」をテーマとする情報コーナーを特設している。

平成 30 年度は、がん患者会・支援団体と連携してパネル展示「がんと向き合う人たちの支えの場」及び講演会「がんと生きる－AYA 世代がん患者の体験談を聴く」、埼玉県立がんセンターと連携した「図書館で、がん相談～治療、生活、心をサポート」を開催したほか、県内市町村立図書館等職員向けに健康・医療情報基礎研修会を全 3 日計 5 回開催した。

埼玉県保健医療部疾病対策課、教育局保健体育

課、久喜市、埼玉県済生会栗橋病院が主催する外部事業に6回参加し、当館サービスのパネル展示、調べ方案内の講義などを実施し、広報活動を行った。

また平成30年3月発行の小冊子『健康・医療情報リサーチガイド@埼玉』改訂版を約1,000部配布した。

(2) 情報サービス

ウェブサイトからのレファレンスの受付処理を当館で担当している。平成30年度の受付処理件数は150件であった。

また、国立国会図書館のレファレンス協同データベース事業に参加し、8,537件のレファレンス事例を一般公開している。

そのほか、「調査研究に役立つリンク集」「埼玉県暮らしに役立つリンク集」「埼玉の図書館類縁機関案内」など、インターネット上の情報源の提供を行っている。

(3) 新聞・雑誌サービス

新聞・雑誌等の逐次刊行物収集・管理の中心館として、逐次刊行物データの整備を進めている。また、相互貸借を円滑に進めるため、「埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧」を毎年更新し、県内市町村立図書館等向けに提供している。

加えて、移管雑誌(市町村立図書館の廃棄雑誌)の受入れに努めている。平成30年度は2館合計で2,977冊を受け入れた。

(4) 障害者サービス

障害者サービスの中心館として、点字・録音資料の製作、貸出及び対面朗読サービスを行うとともに、県内市町村立図書館等の障害者サービスを支援する活動を行っている。平成22年9月からは、著作権法の改正に対応し、サービス対象の範囲を従来の視覚障害者に加え、発達障害や肢体障害等で活字による読書に障害のある方へと拡大している。

現在、障害者サービス用資料の利用の中心はデジタル録音資料デージーである。音声デージーに加えて、平成29年度からはマルチメディアデージーの製作も開始した。デージー資料は平成31年3月末現在、2,582タイトル(内マルチメディアデージー192タイトル)を所蔵し、利用者向けにデージー再生機の個別操作説明を随時実施している。また、障害者用資料目録を点字・デージー等利用者の希望する媒体で製作し配布している。

各館で対面朗読を実施するほか、当館では音声

パソコンによるインターネットの利用等ができる点字・音声情報スペースを設けている。

また、登録音訳者(平成31年3月末現在63人)・デージー編集者(同13人)を対象に、毎年研修会を実施している。

(5) 児童サービス

児童資料の網羅的収集等を通じて、県内の資料センターとしての機能を担い、来館者や県内市町村立図書館等を対象に資料の貸出やレファレンスサービスを実施している。

また、児童サービスの研修を企画・実施し、県内市町村立図書館等の児童サービス担当職員の資質向上を図るなど、県立図書館の児童サービスの中心館として、機能充実に努めている。

そのほか、障害のある子供にも親しめる布絵本の収集・製作・提供を行っている。

(6) 子ども読書支援センター

当センターでは「子ども読書支援ボランティア」(平成30年度8人)の協力を得て、子供の読書に関する県内外の情報を収集・発信するほか、学校やボランティア団体等からの相談に応じている。

また、当館で養成した「おはなしボランティア指導者」(平成30年度登録者53人)の派遣事業を実施している。学校や図書館等で活動する絵本の読み聞かせやストーリーテリングの経験の浅いボランティア団体を対象に、平成30年度は21団体に延べ24人の指導者を派遣した。

また、活動中のおはなしボランティア指導者を対象としたフォローアップ研修会を平成30年度は3回開催し、指導者としての継続的な活動を支援している。

このほか、学校図書館に関わる方を対象に、総合教育センターと連携した「学力向上に生かす図書館づくり研修会(24人参加)」と、学校図書館講座(16人参加)を開催した。

平成30年12月16日(日)には、「図書館と県民のつどい埼玉2018」の事業の一環として、「子ども読書活動交流集会」(394人参加)を開催し、子供読書にかかわる団体等との交流を図った。

また、川の博物館と連携し「教えて学芸員さん!石ころコロコロかんさつ会」(90人参加)、家庭地域連携課と連携し「親子ふれあい講座」(6回、81人参加)を開催した。

埼玉県内公共図書館等横断検索システム

埼玉県内の市町立図書館等の蔵書を一度に検索することができるシステムである。

このシステムは埼玉県内の市町・機関等の協力を得て埼玉県立図書館が管理・運営している。

検索できる図書館は、県立図書館及び県内市町立図書館 60 館、2 大学、その他 7 機関である。

(参加数は平成 31 年 4 月 1 日現在)

横断検索システムウェブサイト <https://www.lib.pref.saitama.jp/calil/index.html>

協力車・連絡車

県立図書館では、県内の市町村立図書館等（図書館未設置の町においては公民館図書室）を巡回する「協力車」と県立 2 館（熊谷・久喜）及び浦和分室を巡回する「連絡車」を運行している。

さらに近年は、埼玉大学図書館・県立大学情報センターや県内の図書館類縁機関（県立総合教育センター教育資料室、県議会図書室、県民活動総合センター情報センター、さいたま文学館、県男女共同参画センター情報ライブラリー、国立女性教育会館女性教育情報センター、県福祉情報センター、国立保健医療科学院）を巡回先に加えて県内図書館の物流ネットワークを支えている。

協力車

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

火曜	1コース	長瀬町→皆野町→小鹿野町→秩父市→横瀬町→寄居町→東秩父村→熊谷市
	2コース	川島町→浦和分室→国立保健医療科学院→和光市→志木市→三芳町→富士見市→さいたま文学館→桶川市→行田市
水曜	3コース	川越市→狭山市→入間市→所沢市→新座市→朝霞市→ふじみ野市
	4コース	坂戸市→鶴ヶ島市→日高市→飯能市→毛呂山町→越生町→ときがわ町→鳩山町→吉見町→鴻巣市
木曜	5コース	北本市→上尾市→さいたま市→戸田市→蕨市→川口市→草加市→羽生市
金曜	6コース	深谷市→本庄市→上里町→神川町→美里町→小川町→国立女性教育会館→嵐山町→東松山市→滑川町
	7コース	越谷市→八潮市→三郷市→吉川市→松伏町→県立大学→春日部市→白岡市

連絡車

(平成 31 年 4 月 1 日現在)

月曜	Aコース	県立久喜→さいたま市→埼玉大学→県議会図書室→県立総合教育センター
水曜	Bコース	県立久喜→さいたま市→伊奈町→県民活動総合センター→蓮田市→久喜市→加須市
木曜	Cコース	県立久喜→埼玉大学→浦和分室→宮代町→杉戸町→幸手市
土曜	Dコース	県立久喜→さいたま市→埼玉大学→浦和分室→県福祉情報センター→県男女共同参画センター

※協力車・連絡車ともに、発着は県立熊谷図書館

埼玉県立図書館で利用可能なオンラインデータベース

代＝代行検索：利用者の方に代わって、職員が端末を操作します。 浦和＝浦和分室

	名称	提供館	印刷条件【条件のあるもののみ記載】
新聞記事	① 聞蔵Ⅱビジュアル (きくぞう つー びじゅある)	熊谷・久喜	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	1879(明治12)年から最新号までの朝日新聞を検索・閲覧できます。朝日新聞の本紙(1985年以降)、埼玉県南部版(1988年6月～)・東部+西部版(2009年10月～)を含む地方版、AERA、週刊朝日、人物データベース、歴史写真アーカイブ(1931年頃から敗戦まで)、アサヒグラフ、英文ニュース(2001年4月～)、縮刷版紙面データベース(1879～1999年)も検索できます。		
	② ヨミダス歴史館 (よみだす れきしかん)	熊谷・浦和	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
創刊号(1874年)から最新号までの読売新聞を検索・閲覧できます。(埼玉版は1998年10月から収録)このほかに人物検索や英字新聞も検索できます。			
	③ 毎索 (まいさく)	熊谷 (代:久喜・浦和)	1回につき見出し1,000件まで／本文50件まで
	創刊号(1872年)から最新号までの毎日新聞を検索・閲覧できます。(埼玉版は1994年1月から収録)このほかに『週刊エコノミスト』や英字ニュースも検索できます。		
法律・行政	④ D1-Law.com法情報総合データベース (でいーわんろう どうとこむ ほうじょうほう そうごう でーたべーす)	熊谷・久喜 (代:浦和)	1回につき本文5件まで
	『判例体系』『法律判例文献情報』『現行法規』のオンライン版です。憲法から告示までの約3万5千件の法令、判例とこれを理解するための要旨・解説情報や文献情報などの法情報を検索できます。明治以降現在までに判例誌に公表された全分野の判例について、キーワード、裁判年月日などから調べることができます。		
	⑤ SMART判例秘書 (すまーとはんれい ひしょ)	熊谷	
公式判例集、商業判例雑誌に掲載された判例、独自に入手した重要判例のほかに、『判例タイムズ』『金融法務事情』『労働判例』『金融・商事判例』の4誌に掲載された解説および独自解説を計5万件収録したデータベースです。現行法令約8,300件と改正履歴情報、判例と解説などの法情報を検索できます。			
	⑥ 官報情報検索サービス (かんほうじょうほうけんさくさーびす)	熊谷・久喜・浦和	
	1947年5月3日～当日発行分までの官報(憲法改正・詔書・法令・叙任及び辞令・予算・条約・告示・国会事項などを編集して毎日発行)を日付やキーワードから検索することができます。		
経済・ビジネス	⑦ 日経テレコン21 (にっけい てれこん にじゅういち)	熊谷・浦和	1回につき記事データ見出し100件まで ／本文10件まで
	日本経済新聞社で発行している4紙の新聞記事を過去にさかのぼって検索できるほか、企業情報や人事情報、最新のニュースやマーケット関連情報が検索できます。 (※日本経済・日経産業:1981年10月～ 日経流通:1985年10月～ 日経金融:1987年10月～2008年1月)		
	⑧ マーケティング情報FK-Mpac (まーけいていんぐ じょうほう えふけー えむぱく)	熊谷	
	約2,000品目の市場規模・予測、マーケットシェア、家計調査データ、ドラッグストアPOSデータ、コンビニPOSデータ、消費者アンケートなどのマーケティング情報をまとめて検索できます。		
	⑨ 市場情報評価ナビMieNa (しじょうじょうほうひょうか なび みーな)	熊谷・久喜・浦和	
	埼玉県を含む周辺7都県の商圈力評価をレポート形式で得ることのできるデータベースです。都道府県マーケットレポート、市区町村マーケットレポート、商圈分析レポートがあります。県、市区町村、地域(町丁)単位の市場規模・成長度・消費購買力などの指標で地域の特性を調べることができます。		
	⑩ JRS経営情報 (じえいあーるえす けいえいじょうほう)	熊谷	印刷物に「サンプル」の文字を押印
	中小企業経営に的を絞ったデータベースです。経営戦略、人事労務、税務、財務、法務、業界情報、経費削減の知恵などの約15,000件の情報を閲覧できます。		

経済・ビジネス	⑪	東洋経済デジタルコンテンツライブラリー (とうようけいざいでじたるこんてんつらいぶらりー)	熊谷 (代:久喜・浦和)	
		『週刊東洋経済』『一橋ビジネスレビュー』『会社四季報』『就職四季報』など、東洋経済新報社の経済・ビジネス・企業情報誌を検索・閲覧できるデータベースです。『週刊東洋経済』をテキストでは1997年1月4日号から、PDFでは2003年2月15日号から収録しています。		
	⑫	eol企業情報データベース (いーおーえるぎぎょうじょうほうでーたべーす)	熊谷・久喜	
	国内株式公開企業を中心とした企業情報(最大1961年からデータ収録)のデータベースです。有価証券報告書全体を300以上のパーツに細分化して収録しているため、基本属性、キーワード、財務データなどから企業を検索できます。約100例の検索事例集があります。			
	⑬	コンパス企業情報検索サービス (こんぱすぎぎょうじょうほうけんさくさーびす)	熊谷	
	世界2,000万社に及ぶ企業情報のデータベースです。企業名、所在地、業種分類、規模、ブランド名や製品名、役員名からも検索できます。			
論文・雑誌記事	⑭	医中誌Web (いちちゅうしうえぶ)	熊谷・久喜	
		医学中央雑誌刊行会が作成する国内医学論文情報の検索サービスです。国内発行の医学・歯学・薬学・看護学及び関連分野の定期刊行物から論文の書誌的事項(タイトル・著者・掲載誌など)を調べることができます。		
	⑮	最新看護Web (さいしんかんこうえぶ)	久喜	
		国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会論文集(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑯	JdreamⅢ (じえいどりーむすりー)	久喜 (代:熊谷・浦和)	
		国内発行の看護及び周辺領域の雑誌・紀要等に掲載された文献の中から、看護の実践・研究・教育に関する文献情報(書誌的事項など)を検索できます。「日本看護学会論文集(電子版)」PDFを全文閲覧・印刷できます。		
	⑰	magazineplus (まがじんぶらす)	熊谷・久喜・浦和	1回につき20枚まで
	一般誌から専門誌、大学紀要、海外誌紙まで収録した論文・記事1,940万件の書誌データベースです。キーワード等からの雑誌・図書に収録されているかを調べることができます。			
	⑱	Web OYA-bunko (うえぶおおやぶんこ)	熊谷 (代:久喜・浦和)	
	幅広いテーマ・ジャンルの雑誌を所蔵する大宅壮一文庫の雑誌記事索引約420万件を検索できるデータベースです。別メニューの「目録検索」では、1987年以前の100万件の記事索引を検索できます。世相・風俗など「時代の空気」を感じ取れる資料にめぐり逢うことができます。			
	⑲	日経BP記事検索サービス (にっけいびーびーきじけんさくさーびす)	熊谷・久喜 (代:浦和)	
	日経BP社が発行する雑誌の記事を、テキスト形式かPDF形式で閲覧できるデータベースです。キーワードで検索し、見たい記事を誌名や内容分類で絞り込むことができます。			
図書・人物・農業	⑳	ジャパンナレッジLib (じゃばんなれっじりぶ)	久喜 (代:熊谷・浦和)	
		ネットアドバンス社が提供する辞書・事典のデータベースです。約50種類の百科事典や国語辞典、語学辞書、人名事典など、多彩なコンテンツを一括して検索することができます。		
	㉑	bookplus (ぶっくぶらす)	熊谷 (代:久喜)	1回につき20枚まで
		1926年以降に出版された本、約510万件の検索ができます。また、1986年以降の本は目次や内容からも検索できます。2000年以降の本の表紙書影、2001年以降の著者紹介情報を掲載しています。		
	㉒	whoplus (ふーぶらす)	熊谷・久喜・浦和	1回につき20枚まで
	歴史上の人物から現在活躍中の人物までの人物・文献情報を収録した「who」と、日外アソシエーツの人物関連事典・索引の「plus」とを横断検索できる、約60万人の総合人物情報データベースです。			
	㉓	ルーラル電子図書館 (るーらるでんしとしょかん)	熊谷・久喜 (代:浦和)	
	農文協(農山漁村文化協会)が提供する農業と食品に関するデータベースです。『農業技術大系』『地域資源活用・食品加工総覧』のほか、1985年以降の月刊誌『現代農業』バックナンバーの記事などを収録しています。			

令和元年度当初予算概要

1 図書館管理運営関係予算

(単位 千円)

事業名	館名	予算額	摘要
図書館サービス運営費 (教育局共通経費令達分を含む)	熊谷図書館 (うち資料費)	85,336 (42,724)	館の維持管理・運営 協議会の開催・図書館活動 図書、資料の収集・整理・保存 逐次刊行物、視聴覚資料の収集・整理 雑誌等の合冊製本 視覚障害者への対面朗読 録音資料の製作・貸出 子供読書活動推進・支援 外部書庫、浦和分室の管理運営経費
	久喜図書館 (うち資料費)	37,492 (18,203)	
2 館合計 (うち資料費)		122,828 (60,927)	
2館前年度予算額 (うち資料費)		121,999 (60,039)	
対前年度比較 (うち資料費)		+829 (+888)	+0.6% (+1.5%)

2 県立図書館関連事業予算

(単位 千円)

事業名	予算額 (対前年度比較)	前年度予算額	説明
県立図書館情報化 推進事業	35,855 (△78,576)	114,431	資料検索や資料管理に ICT (情報通信技術) を活用し、図書館の効率的な運営と県民への情報提供サービスの向上を図る経費 ・県立図書館コンピュータシステムの維持管理費
県立図書館利用 環境整備事業	9,152 (+1,622)	7,530	資料を適切に維持・管理し、県民が各種資料・情報を快適に入手し活用するためのサービス環境整備経費 ・貸出手続確認装置 (ブックレインアクションシステム) の賃借 ・マイクロフィルムリーダーの賃借 ・外部オンラインデータベースの賃借 ・利用者コピー機の設定
図書館資料相互 貸借推進事業	10,826 (+1,235)	9,591	相互貸借資料の搬送を行う連絡車、協力車の運行業務委託費 ・2 県立図書館、63 市町村、8 機関 2 大学
県立図書館サー ビス充実・強化推 進事業	5,389 (△159)	5,548	県立図書館の重点サービス (ビジネス支援サービス・健康・医療情報サービス) の充実・強化経費 ・資料、情報データベース整備 ・ビジネス支援研修の実施 (図書館員対象) ・ビジネス支援関連事業の開催 ・先進的な取組を行う施設の視察等
これからの情報活用・創造活動支援機能に関する調査研究事業	0 (△944)	944	県立図書館サービス充実・強化推進事業に統合
合計	61,222	138,044	

参考：【資料費の合計額】

(単位 千円)

事業名	熊谷図書館	久喜図書館	合計
図書館サービス運営費	42,724	18,203	60,927
県立図書館サービス充実・強化推進事業	1,009	2,757	3,766
合計	43,733	20,960	64,693

埼玉県立図書館協議会

委員名簿（任期 令和元年7月1日から令和3年6月30日）

	ふり 氏	がな 名	備 考		ふり 氏	がな 名	備 考								
1	いち 市	かわ 川	えい 栄	こ 子	鴻巣市立常光小学校長	8	ご 後	とう 藤	あい 愛	(株) テレビ埼玉総務局 経理部主任					
2	さ 佐	さ 々	き 木	み 美	ち 智	こ 子	県立和光特別支援学校長	9	さ 酒	い 井	ゆ 由	き 紀	こ 子	慶応義塾大学非常勤講師	
3	ご 後	とう 藤	えつ 悦	こ 子	埼玉県地域婦人会連合会 常任理事	10	た 滝	ざ 澤	まさ 正	ふ み	文	消費生活センター相談員 (白岡市・吉川市)			
4	ふ ふ	え え	き 木	ち 智	え 恵	み 美	埼玉県歌人会理事	11	た 田	ぐ 口	よし 義	あ あ	き 明	法政大学大学院非常勤講師	
5	え 江	だ 田	あ あ	き 明	こ 子	埼玉県家庭教育振興協議会 理事	12	は 波	た た	の 野	い 育	お お	男	さいたま市立中央図書館長	
6	お 小	ざ ざ	わ 澤	よし 嘉	あ あ	き 昭	前県立さいたま桜高等学園 教頭	13	ひ ひ	ゆう う	が が	み 美	つ 津	え 江	(株) 平松代表取締役会長
7	かん 神	ば ば	ら 原	かず 和	こ 子	十文字学園女子大学 非常勤講師									

平成30年度 開催状況

回数	開催年月日	主 な 議 事
1	平成30年 7月25日	平成29年度事業実施状況について 平成30年度予算及び事業について 埼玉県立図書館サービス評価指標について
2	平成30年11月 9日	平成31～33年度埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組について 埼玉県立熊谷図書館の地域・行政資料サービスについて 「図書館と県民のつどい埼玉2018」について
3	平成31年 2月15日	次期埼玉県立図書館運営の重点目標及び重点取組について 平成31年度当初予算（案）の概要について 埼玉県立久喜図書館の児童サービスについて 「図書館と県民のつどい埼玉2018」の結果について 平成31年度関東地区公共図書館協議会総会・研究発表大会について

令和元年度開催予定

第1回：令和元年7月25日(木)、第2回：令和元年10月、第3回：令和2年2月

図書館協議会からの答申・建議等（平成15年以降）

- 平成17年 3月「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
- 18年10月「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 20年10月「市町村立図書館等との連携協力に係わる提言」

県立図書館所蔵資料・機器

(平成31年3月31日現在)

区 分		熊 谷 図 書 館	久 喜 図 書 館	2 館 合 計	
図 書	館内奉仕	一般図書	532,197	394,709	926,906
		地域・行政資料	212,493	38,805	251,298
		児童図書	43,402	151,085	194,487
		小計(冊)	788,092	584,599	1,372,691
	館外奉仕*1		184,865	-	184,865
	合計(冊)		972,957	584,599	1,557,556
新 聞 ・ 雑 誌 等	新 聞	購入(タイトル)	61	21	82
		寄贈(タイトル)	77	17	94
		合計(タイトル)	138	38	176
	雑 誌*2	購入(タイトル)	292	272	564
		寄贈(タイトル)	1,822	491	2,313
		合計(タイトル)	2,114	763	2,877
	マイクロフィルム(リール)		10,745	3,466	14,211
電子媒体(点)		774	539	1,313	
視 聴 覚 資 料	16ミリ映画フィルム(タイトル)		4,464	-	4,464
	8ミリ映画フィルム(タイトル)		203	-	203
	ビデオテープ(タイトル)		3,930	1,729	5,659
	ビデオディスク(タイトル)		948	218	1,166
	スライドフィルム(タイトル)		899	-	899
	カセットテープ(点)		2,366	-	2,366
	レコード(タイトル)		16,346	-	16,346
	CD(タイトル)		13,677	7,372	21,049
	DVD(タイトル)		1,704	1,096	2,800
障 害 者 サ ー ビ ス 用 資 料	点字資料	タイトル(冊数)	-	2,002 (6,718)	2,002 (6,718)
	録音資料 (テープ)	タイトル(巻数)	-	3,609 (19,107)	3,609 (19,107)
	録音資料 (デージー)	タイトル(枚数)	-	2,582 (2,585)	2,582 (2,585)
	LLブック	タイトル(冊数)	-	6 (6)	6 (6)
	布絵本	タイトル(点数)	-	88 (359)	88 (359)

*1貸出文庫27,154冊、調べ学習文庫2,714冊を含む。

*2雑誌タイトル数は平成30年度に受入があったもの。

区 分		熊谷図書館	久喜図書館	2館合計
視聴覚機器	16ミリ映写機	11	7	18
	8ミリ映写機	2	1	3
	ビデオテープレコーダー	6	5	11
	ビデオディスクプレーヤー	10	5	15
	スライド映写機	2	4	6
	カセットテープレコーダー	1	1	2
	レコードプレーヤー	2	1	3
	CDプレーヤー	3	2	5
	DVDプレーヤー	6	5	11
	液晶映写機	1	2	3
	ビデオプロジェクター	1	1	2
	OHP	1	1	2
	テレビモニター	9	3	12
	スクリーン	9	5	14
	暗幕	13	10	23
障害者サービス用機器	カセットテープレコーダー	-	7	7
	カセットテープデッキ	-	27	27
	カセットプリンター	-	5	5
	デイジー再生機	-	12	12
	デイジー編集用パソコン	-	6	6
	デジタル録音機	-	33	33
	CDコピー機	-	8	8
	点字プリンター	-	3	3
	点字タイプライター	-	5	5
	文書朗読システム	-	1	1
	拡大読書器	1	2	3
その他	マイクロリーダープリンター	1	1	2

平成30年度資料収集（図書）

	熊谷図書館		久喜図書館	
	受入	払出	受入	払出
館内用図書	7,477	49	6,072	665
うち児童	275	10	2,727	228
うち埼玉	2,240	5	607	8
電子資料	11	2	3	0
館外用図書	1,443	7	-	-
貸出文庫	280	0	-	-
調べ学習文庫	0	0	-	-

利用状況

平成30年度の利用状況

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
1 サービス活動				
開館日数	283	170	283	736
入館者数	143,869	2,651	182,971	329,491
個人登録者数(新規)	1,411	79	1,858	3,348
ウェブサイト				
トップ画面アクセス件数				320,123
検索画面アクセス件数				562,842
県内横断検索入力画面アクセス数				477,127
2 参考調査*				
(1)受付				
所蔵調査受付冊数(個人)	6,920	497	14,411	21,828
所蔵調査受付冊数(県内市町村立図書館)	465	2	93	560
所蔵調査受付冊数(県内大学図書館)	4	0	0	4
所蔵調査受付冊数(その他)	250	93	89	432
所蔵調査受付冊数計	7,639	592	14,593	22,824
事項調査受付件数(個人)	5,631	456	7,597	13,684
事項調査受付件数(県内市町村立図書館)	443	2	396	841
事項調査受付件数(県内大学図書館)	6	0	2	8
事項調査受付件数(その他)	92	25	202	319
事項調査受付件数計	6,172	483	8,197	14,852
参考調査受付件数計	13,811	1,075	22,790	37,676
(2)依頼				
所蔵調査依頼冊数(県内市町村立図書館)	7	0	1	8
所蔵調査依頼冊数(県内大学図書館)	1	0	0	1
所蔵調査依頼冊数(その他)	3	0	0	3
所蔵調査依頼冊数計	11	0	1	12
事項調査依頼件数(県内市町村立図書館)	0	0	1	1
事項調査依頼件数(県内大学図書館)	0	0	0	0
事項調査依頼件数(その他)	2	0	5	7
事項調査依頼件数計	2	0	6	8
参考調査依頼件数計	13	0	7	20
(3)予約・リクエスト				
インターネット(携帯電話用サイトを含む)				31,710
館内OPAC	1,603	59	972	2,634
カウンター等	8,845	1,081	7,587	17,513
予約・リクエスト受付件数計				51,857
(4)資料複写				
利用者数	3,480	150	2,741	6,371
利用冊数	7,675	423	6,588	14,686
枚数	65,254	2,964	29,806	98,024
(5)インターネット端末利用				
利用件数	13,680		8,094	21,774
3 資料利用(個人・団体)				
(1)図書・雑誌資料				
個人利用冊数(一般)	34,401	3,884	45,219	83,504
個人利用冊数(児童)	64,095	369	60,386	124,850
利用冊数(計)	98,496	4,253	105,605	208,354
(2)視聴覚資料・機器				
16ミリ映画フィルム利用点数	866			866
ビデオテープ利用点数	12	11	74	97
ビデオディスク利用点数	1,250	0	46	1,296
録音テープ利用点数	7	9	5	21
レコード利用点数	169	24	50	243
CD利用点数	18,112	1,353	17,864	37,329
DVD利用点数	3,171	120	4,253	7,544
その他利用点数	147	11	186	344
資料利用点数(計)	23,734	1,528	22,478	47,740
16ミリ映写機利用点数	17		5	22
8ミリ・スライド映写機利用点数	0		0	0
スクリーン利用点数	4		0	4
暗幕利用点数	9		2	11
その他視聴覚機器利用点数	17		0	17
機器利用点数(計)	47		7	54
(3)団体利用				
貸出文庫利用タイトル(冊)数	587(4,869)			587(4,869)
調べ学習文庫利用タイトル(冊)数	4(77)			4(77)

*事項調査には、利用案内を含む

	熊谷図書館	浦和分室	久喜図書館	合計
(4) 配本所利用				
配本箇所数	30			30
配本冊数	10,640			10,640
(5) 障害者用資料利用				
録音テープ利用タイトル(巻)数			372(1,596)	372(1,596)
デージー利用タイトル(枚)数			18,186(18,192)	18,186(18,192)
点字資料利用タイトル(冊)数			1,128(1,485)	1,128(1,485)
布絵本利用点数			350	350
県立特別支援学校団体貸出冊数			0	0
4 障害者サービス				
利用登録者数				559
対面朗読利用者数	39		120	159
対面朗読利用点数	39		265	304
対面朗読利用時間	78		530	608
5 相互貸借(図書館等)				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出(県内市町村立図書館)	14,425		19,650	34,075
貸出(県内大学図書館)	101		42	143
貸出(その他)	890		1,091	1,981
貸出計	15,416		20,783	36,199
借受(県内市町村立図書館)	1,610		1,713	3,323
借受(県内大学図書館)	14		13	27
借受(その他)	80		68	148
借受計	1,704		1,794	3,498
(2) 視聴覚資料				
貸出(県内市町村立図書館)	1,731		1,075	2,806
貸出(その他)	12		1	13
貸出計	1,743		1,076	2,819
借受	0		0	0
借受計	0		0	0
(3) 障害者サービス用資料(※録音資料は録音テープとデージーの合計タイトル数)				
録音資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			171	171
録音資料貸出タイトル(その他)			259	259
録音資料貸出タイトル計			430	430
録音資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			226	226
録音資料借受タイトル(その他)			8,406	8,406
録音資料借受タイトル計			8,632	8,632
点字資料貸出タイトル(県内市町村立図書館)			51	51
点字資料貸出タイトル(その他)			0	0
点字資料貸出タイトル計			51	51
点字資料借受タイトル(県内市町村立図書館)			1	1
点字資料借受タイトル(その他)			156	156
点字資料借受タイトル計			157	157
6 図書館間協力活動				
協力車出動日数	353			353
協力車巡回箇所数	3,052			3,052
連絡車出動日数	200			200
連絡車・協力車による資料搬送				
図書資料冊数(布絵本を含む)	784,858			784,858
貸出文庫冊(タイトル)数	9,098(1,102)			9,098(1,102)
視聴覚資料点数(16ミリフィルム)	1,524			1,524
視聴覚資料点数(その他)	20,455			20,455
障害奉仕用資料点数	46			46
交換資料件数	52,430			52,430
教育センター・遠隔地返却資料冊数	6,071			6,071
資料搬送計	874,482			874,482
県立間回送				
(1) 図書・雑誌資料				
貸出	13,502	450	33,872	47,824
借受	32,312	3,982	11,530	47,824
(2) 視聴覚資料				
貸出	4,666	259	4,690	9,615
借受	4,369	1,522	3,724	9,615
7 集会活動及び施設利用				
(1) 主催事業				
映画等鑑賞会参加者(回)数	1,225(43)		3,080(48)	4,305(91)
おはなし会参加者(回)数	239(35)		701(71)	940(106)
その他主催事業参加者(回)数	3,275(112)		5,888(79)	9,163(191)
(2) 施設利用				
鑑賞室利用者(件)数			101(3)	101(3)
その他施設の利用者(件)数			174(24)	174(24)

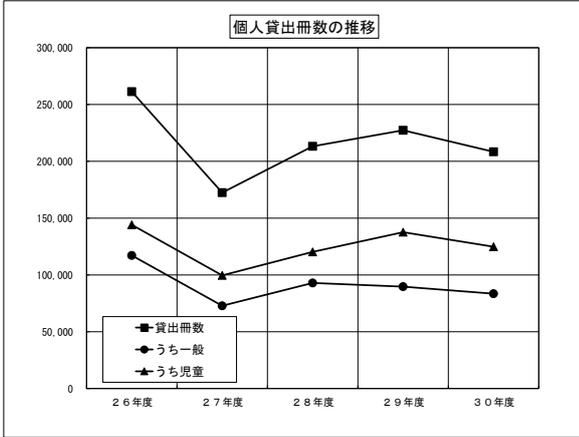
主な利用統計の推移（県立図書館計）

（平成26年度～平成30年度）

個人貸出冊数の推移

単位（冊）

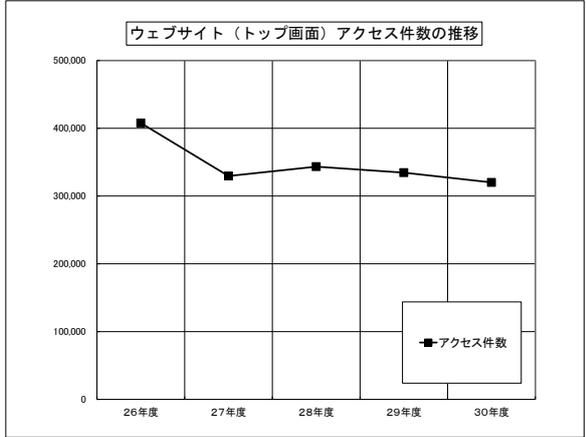
	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
貸出冊数	261,306	172,411	213,182	227,291	208,354
うち一般	117,172	72,830	92,899	89,647	83,504
うち児童	144,134	99,581	120,283	137,644	124,850



ウェブサイト（トップ画面）アクセス件数の推移

単位（件）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
アクセス件数	407,774	329,515	343,322	334,542	320,123

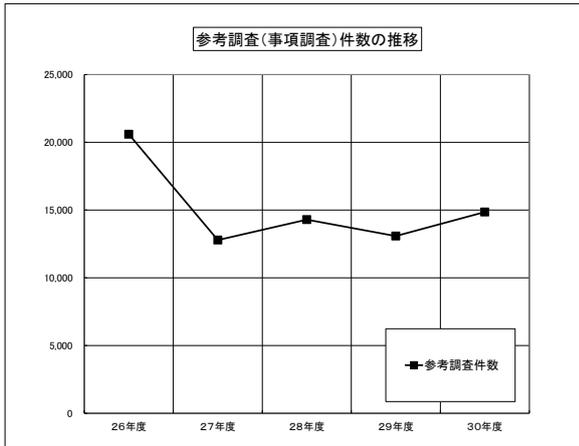


参考調査（事項調査）件数の推移

単位（件）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
参考調査件数	20,596	12,785	14,296	13,083	14,852

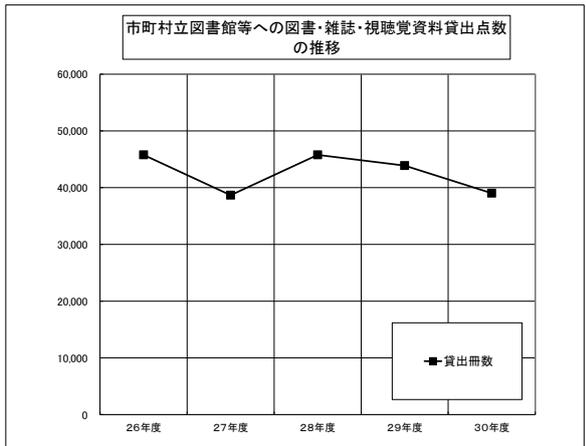
*事項調査には、利用案内を含む



市町村立図書館等への図書・雑誌・視聴覚資料貸出点数の推移

単位（冊）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
貸出冊数	45,776	38,671	45,776	43,884	39,018

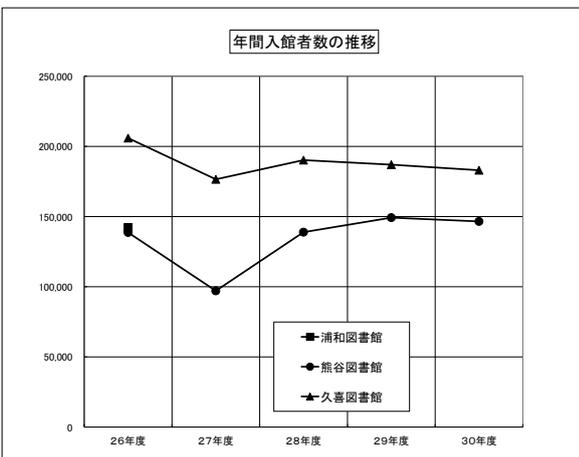


年間入館者数の推移

単位（人）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
熊谷図書館	138,590	97,069	138,859	149,208	146,520
浦和図書館	142,121				
久喜図書館	205,917	176,522	190,221	186,961	182,971

*平成27年度以降の熊谷館の入館者数には、浦和分室分を含む

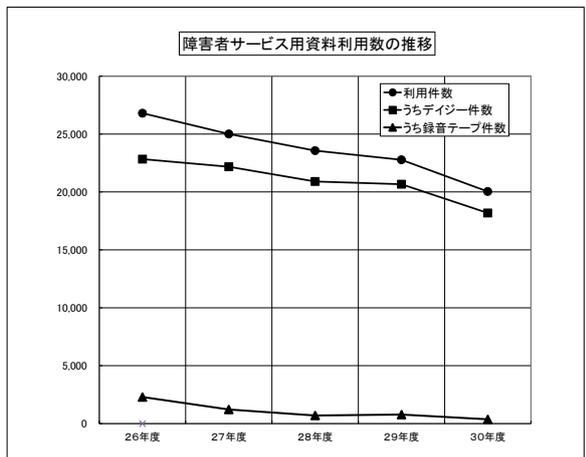


障害者サービス用資料利用数の推移

単位（件）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
利用件数	26,801	25,009	23,568	22,777	20,036
うちデザイン件数	22,837	22,181	20,900	20,669	18,186
うち録音テープ件数	2,297	1,221	703	782	372

*利用件数は、デザイン、テープ、点字、布絵本、県立特別支援学校団体貸出冊数の合計



平成30年度市町村立図書館等支援のための事業実施状況

(埼玉県図書館協会事業を含む)

資料等作成事業

資料名	概要	実施状況(配布部数)	担当館
レファレンス事例データベース	国立国会図書館が運営するレファレンス協同データベースに埼玉県立図書館が提供したレファレンス事例のうち8,537件を一般公開	レファレンス協同データベースにデータ登録、県立図書館のウェブサイトからも検索可能	久喜
調査・研究に役立つリンク集	調査研究に役立つインターネット上の467サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県暮らしに役立つリンク集	埼玉県の地域情報を入手する際に役立つインターネット上の158サイトを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の図書館類縁機関案内	専門的な情報を入手することのできる県内所在の博物館、試験・研究機関、大学図書館等119機関の所在地、主な収集資料、利用条件などを紹介	県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館等購入新聞・雑誌一覧	県域の資料相互貸借のためのツールとして、県内公立図書館等が購入している新聞・雑誌情報をまとめた一覧。収録データ数約2,000タイトル	図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉新聞記事見出し索引	埼玉新聞の埼玉県関係記事の見出し索引 1943年4月～2009年12月の66年間分994,200件	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係雑誌記事索引データ	県立図書館が所蔵する埼玉関係雑誌89誌の記事索引(49,071件)	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
埼玉関係人物文献索引データ	埼玉県に関係する人物について記載がある県立図書館所蔵資料の索引(6,711名12,301件)	県立図書館のウェブサイト上で「埼玉関係データベース」として提供	熊谷
障害者サービス用資料目録 2018年	埼玉県立図書館が平成30年に受け入れた録音・点字資料目録(利用案内・取扱雑誌一覧付き)	利用者及び市町村立図書館等へ配布(652部)、県立図書館のウェブサイトに掲載	久喜
埼玉県内公共図書館 障害者サービス用図書情報	県内の公共図書館が新規に製作・収集した録音・点字図書の目録	年4回、図書館協力ウェブサイトに掲載	久喜
埼玉の公立図書館 平成30年度	公立図書館の運営状況、利用統計などを調査・収録	市町村立図書館等へ配布(224部)	熊谷
貸出文庫新着案内	読書会、学級の読書の時間等で集団読書に活用するための同一図書セットの案内	市町村立図書館、読書団体等へ年2回配布(3,800部)、県立図書館のウェブサイトに掲載	熊谷
埼玉県の障害者サービス実態調査 2018	埼玉県の公立図書館における障害者サービスの実態を調査し、その結果をまとめたもの	埼玉県図書館協会ウェブサイトにて集計結果を掲載	久喜
仕事に役立つリサーチガイド@埼玉	仕事に役立つ情報の調べ方のポイントやおすすめの図書、商用データベース、インターネットサイトなどを紹介	市町村立図書館、商工会議所・商工会等へ増刷して配布	熊谷
指さしコミュニケーションシート	図書館に来館する外国人とのコミュニケーションを円滑にするための指さしシート(5か国語版)	県立図書館及び図書館協力ウェブサイトにて掲載	熊谷

図書館協力・振興事業

事業・資料名	概要	実施状況	担当館
図書館間資料貸借の推進	県内公立図書館等に対する県立図書館資料の協力貸出及び公立図書館間や大学図書館との資料相互貸借活動の支援	協力貸出：38,288点 (県外への貸出は含まない)	熊谷
連絡車・協力車の運行	県立図書館間の資料の搬送、県内公立図書館及び公民館図書室等への協力貸出のための車両の運行	連絡車(県立図書館等) ・週4日(月、水、木、土曜日) 協力車(県内公立図書館等) ・全7コース、各図書館に週1回	熊谷
「図書館協力ハンドブック 2018年版」	「協力貸出」「相互貸借」「協力レファレンス」「複写サービス」「団体貸出」「連絡車・協力車」「図書館協力ウェブサイト」「県立図書館 図書館協力業務体制」その他相互貸借に関するマニュアルを収録	図書館協力ウェブサイトに掲載	熊谷
「埼玉版ISBN総合目録」 (年4回刊行)	県内公立図書館等の蔵書データをISBNをキーにして抽出・統合した総合目録	58市町、3機関、県立図書館の蔵書データ240万タイトルを収録 図書館協力ウェブサイト上で市町村立図書館等へ配布	熊谷
県域(市町村立図書館等における)での資料保存の推進	「埼玉県公共図書館等における資料保存実施要領」(平成19年1月10日施行)に基づき「埼玉版ISBN総合目録」から単館所蔵データを抽出し、そのデータを各単館所蔵館に配布	加入機関115(館・機関・県立) 対象冊数439,027冊	熊谷
「協力車だより」 (年4回刊行)	市町村立図書館の各種行事や休館情報、県立図書館からのお知らせ、担当者会議の概要など、協力業務に関する様々な記事を掲載した情報交流誌	市町村立図書館等(地域館を含む)へ配布 (168部/回)	熊谷
図書館協力担当者会 (全県対象) 第1回(6月15日) 第2回(12月14日)	・「図書館協力ハンドブック2018」について ・ 県立図書館資料等搬送業務に係る新搬送ルートについて 他	市町村立図書館担当者等 (83人参加) (73人参加)	熊谷
相互貸借初任者説明会 (5月15日)	経験1年未満の県及び市町村の図書館新任職員を対象にした「新任職員研修会」の中で実施 講師：県立熊谷図書館職員 内容：「図書館協力・相互貸借について」	(106人参加)	熊谷
配本所への支援	図書館未整備町村を対象に配本所を設置し、資料支援と運営相談を実施	3町(10か所)に配本所を設置	熊谷
公民館図書室等実務担当者 (7月4日)	公民館図書室等担当者を対象に実務研修、運営相談を実施し、「配本ハンドブック2018年版」を配布	(3人参加)	熊谷

研修事業

事業名	概要	対象 (参加人数)	担当 当館
新任職員研修会 (5月15日・5月29日)	講義「新しく図書館職員となった方へ」他 齊藤誠一氏(千葉経済大学図書館長 千葉経済大学短期大学部教授)ほか	県内公共図書館新任職員 (延べ211人)	熊谷
埼玉県図書館協会総会記念 講演 (6月8日)	講演「出版社にとっての図書館」 成瀬雅人氏(株式会社原書房 代表取締役社長)	埼玉県図書館協会加盟館職員 ・図書館協議会委員等(64人)	熊谷
公共図書館等職員 研修会 (6月22日・1月25日)	第1回「図書館サービスと著作権」 小池信彦氏(調布市立図書館 館長) 第2回「市民のための医療・健康情報」(平成30年度健康・医療情報基礎講座共催) 市川美智子氏(愛知医科大学総合学術情報センター)	県内公共図書館等職員 及び高校図書館担当者 (延べ136人)	熊谷
中級職員研修会 (10月12日 ・18日、11月7日・16日)	講義「地方自治体の図書館政策」 水澤弘幸氏(さいたま市立岩槻図書館 館長) 他	県内公共図書館等中級 職員 (延べ40人)	熊谷
障害者サービス研修会 (6月8日・11月27日・2月5日)	第1回「障害者サービスとは何か」他 第2回「LLブックとは何か」他 第3回「わかりやすい録音図書をめざして」	県内公共図書館職員等 (延べ227人)	久喜
児童サービス研修会 (7月4日～3月6日) 分科会：年5回 全体研修会：年2回	分科会 児童サービス入門、図書の評価とブックトーク、おはなし会、乳幼児サービス 全体研修会「わたしの本たちの舞台裏」なかみわちひろ氏(絵本・童話作家、翻訳家) 「特別支援学校(学級)の子どもたちとの読書活動」 佐藤京子氏(元公立図書館長、子供と読書の コーディネーター)	県内公共図書館等児童 サービス担当者 (延べ476人)	久喜
学力向上に生かす図書館づ くり研修会 (7月24日)	講座「やってみよう！授業に活かす図書館での調べ学習」 県立久喜図書館職員 他 *埼玉県教育局義務教育指導課、埼玉県立総合教育センターとの連携事業	学校図書館担当者 (24人)	久喜
学校図書館研究大会 (7月27日) 全体会・講演会・分科会	講演会「ボランティアによる図書館活動報告」 鈴木晶子氏(公社)シャンティ国際ボランティア会 広報課長) 全体講義「児童生徒の学びを支える学校図書館」 村上恭子氏(東京学芸大学付属世田谷中学校 学校司書)	学校図書館担当者等 (118人)	熊谷
学校図書館講座 (7月31日)	演習「図書館の資料を使って課題解決をしよう」 県立久喜図書館職員 他	学校図書館担当者 (16人)	久喜
参考調査研修会 (7月11日～3月14日) 分科会：各3回 全体研修会：2回	2分科会 レファレンス入門、レファレンス事例・資料研究 全体研修会「図書館における法情報サービス」 講師：ロー・ライブラリアン研究会(岩隈道洋氏、藤井康子氏、鈴木敦氏)	県内公共図書館参考調 査担当者等 (延べ230人)	熊谷
地域資料研修会 (7月12日・10月3日)	第1回「資料保存・補修の基本」 県立図書館職員 第2回「事例発表 地域の特色あるコーナーの紹介」 谷口康代氏(さいたま市 立桜図書館)、油橋将行氏(熊谷市立熊谷図書館)	県内公共図書館地域資 料担当者 (延べ36人)	熊谷
図書館と県民のつどい 埼玉2018(12月16日)	記念講演「朝井リョウの図書館ラジオ」 朝井リョウ氏(作家) こども読書活動交流集会、大学図書館・高校図書館・公共図書館 埼玉県推奨図書展示他	一般県民・図書館関係者 (延べ3,013人)	熊谷
館長等研修会(1月29日)	講演「図書館の広報戦略」 坂本宗之祐氏(株式会社メディア戦略 代表取締役)	県内公共図書館館長等 (45人)	久喜
ビジネスライブラリアン講習 会(埼玉開催) フォローアッ プ研修 (10月26日・2月22日)	第1回「創業者の視点から学ぶ図書館活用法」 高島稔氏(中小企業診断士)他 第2回「補助金申請を行うための資料活用法」 高島稔氏(中小企業診断士)	県内公共図書館職員等 (第1回 24人 第2回 28人)	熊谷
多文化サービス研修会 (2月27日)	講義「「やさしい日本語」の作り方」 実技「やさしい日本語の使い方」 県民生活部国際課職員 他	県内公共図書館職員等 (15人)	熊谷
健康・医療情報基礎研修会 (1月25日・2月4日・2月18日) 基礎1回 専門4回	一般研修「市民のための医療・健康情報」 専門研修「選書のポイント、ツール情報収集方法」(第1回) 「健康・医療情報の評価」(第2回)、「健康医療情報のレファレンス」(第3・4回) 日本医学図書館協会医療・健康情報委員会会員	県内公共図書館職員 (延べ139人)	久喜
文書資料取扱講習会 (2月6日)	講義「紙資料の保存について」 実技「洋装本の修理」 文書館職員 県立久喜図書館職員 ※埼玉県立文書館と共催事業	県内公共図書館職員及 び文化財・博物館職員 (20人)	久喜

平成30年度県民向け事業実施状況

2館共通

開催日	内容	会場	参加者数
12月16日(日)	図書館と県民のつどい埼玉2018(埼玉県図書館協会)	北本市文化センター	延べ3,013人

熊谷図書館

月	開催日	内容	会場	参加者数
4	3月24日(土)～5月24日(木)	資料展「埼玉の職人技と物産」	2階ロビー	延べ105人
	4月6日(金)	春休み子ども映画会「マリンエクスプレス」	鑑賞室	50人
	4月18日(水)～5月13日(日)	「『川沿い作品展』に行ってみよう！」(パネル展示)	1階ロビー	延べ127人
5	5月22日(火)	女性のためのプチ起業はじめ方セミナーin埼玉県立熊谷図書館	鑑賞室	29人
	5月26日(土)～7月29日(日)	資料展「平成を振り返る。」	2階ロビー	延べ89人
6	6月3日(日)・6日(水)	16ミリ映写機技術講習会	鑑賞室	27人
7	7月8日(日)	ビジネスライブラリカフェ2018「どうすればベトナム人材・企業の良さを引き出せるか」	クマガヤプレイス ホール	22人
	7月27日(金)	夏休み子ども映画会「百目のあずきとぎ」「のっぺらぼう ドキッとこわいおばけの話 日本のおばけ話」	鑑賞室	18人
	7月31日(火)～9月27日(木)	資料展「起業・就活に差をつける！オンラインデータベースの使い方」	2階ロビー	延べ130人
8	8月3日(金)	夏休み子ども映画会「忍たま乱太郎の宇宙大冒険withコズミックフロント☆NEXT 天の川の段◆ブラックホールの段」	鑑賞室	27人
	8月10日(金)	オカリナ・ミニコンサート	鑑賞室	33人
	8月10日(金)	夏休み子ども映画会「ふしぎの国のアリス 世界名作アニメ」	鑑賞室	42人
	8月17日(金)	夏休み子ども映画会「ある島のきつね」「よっちゃんの不思議なクレヨン」	鑑賞室	11人
	8月24日(金)	夏休み子ども映画会「リボンの騎士」	鑑賞室	12人
9	9月29日(土)～10月25日(木)	巡回企画展「保存100年後、この本はダレと出逢うのだろう。」	鑑賞室	—
10	10月27日(土)～1月6日(日)	資料展「越後の龍 上杉謙信」	2階ロビー	延べ136人
	10月17日(水)	はじめての本の修理講座	鑑賞室	12人
11	11月3日(土)	文化講座「上杉謙信と武蔵の国衆」	鑑賞室	39人
	11月14日(水)	県民の日映画会「ピーターパン 世界名作アニメ」	鑑賞室	21人
	11月25日(日)	ウィキペディアタウンin熊谷	3階閲覧室	18人
12	12月12日(水)	情報の探しかた講座①「相続・遺言の判例を調べよう！D1-law.com活用講座」	鑑賞室	10人
	12月13日(木)	情報の探しかた講座②「企業の財務データを調べよう！eol企業情報データベース活用講座」	鑑賞室	7人
	12月20日(木)	冬休み子ども映画会「からすのパンやさん」「だるまちゃんとなんげちゃん」	鑑賞室	13人
1	1月8日(火)～2月21日(木)	資料展「Meet The World Music. ー世界音楽旅行ー」	2階ロビー	延べ20人
	1月20日(日)	「二胡鑑賞会 ～聴いて感じる中国の魅力～」	鑑賞室	53人
2	2月5日(火) 6日(水)	情報の探しかた講座③「国立国会図書館デジタルコレクション使い方講座」	鑑賞室	延べ22人
3	3月15日(金)	ビジネス支援講座「自分でできる商圏分析！」	熊谷市立商工会館	66人
	3月29日(金)	春休み子ども映画会「はらぺこあおむし エリック・カールコレクション」	鑑賞室	37人

定例行事	・名作映画鑑賞会 11回 390人参加 ・金曜映画会 10回 280人参加 ・郷土に親しむ映画会 13回 324人参加 ・おはなし会 35回 239人参加 ・テーマ展示(子ども読書室)12回 ・ミニ展示(子ども読書室)27回	・ミニ展示(ビジネス支援室)7回 ・ミニ展示(2階ロビー、2階閲覧室)13回 ・ミニ展示(埼玉資料室)20回 ・女性創業相談会(対面朗読室)12回 48人参加
------	---	--

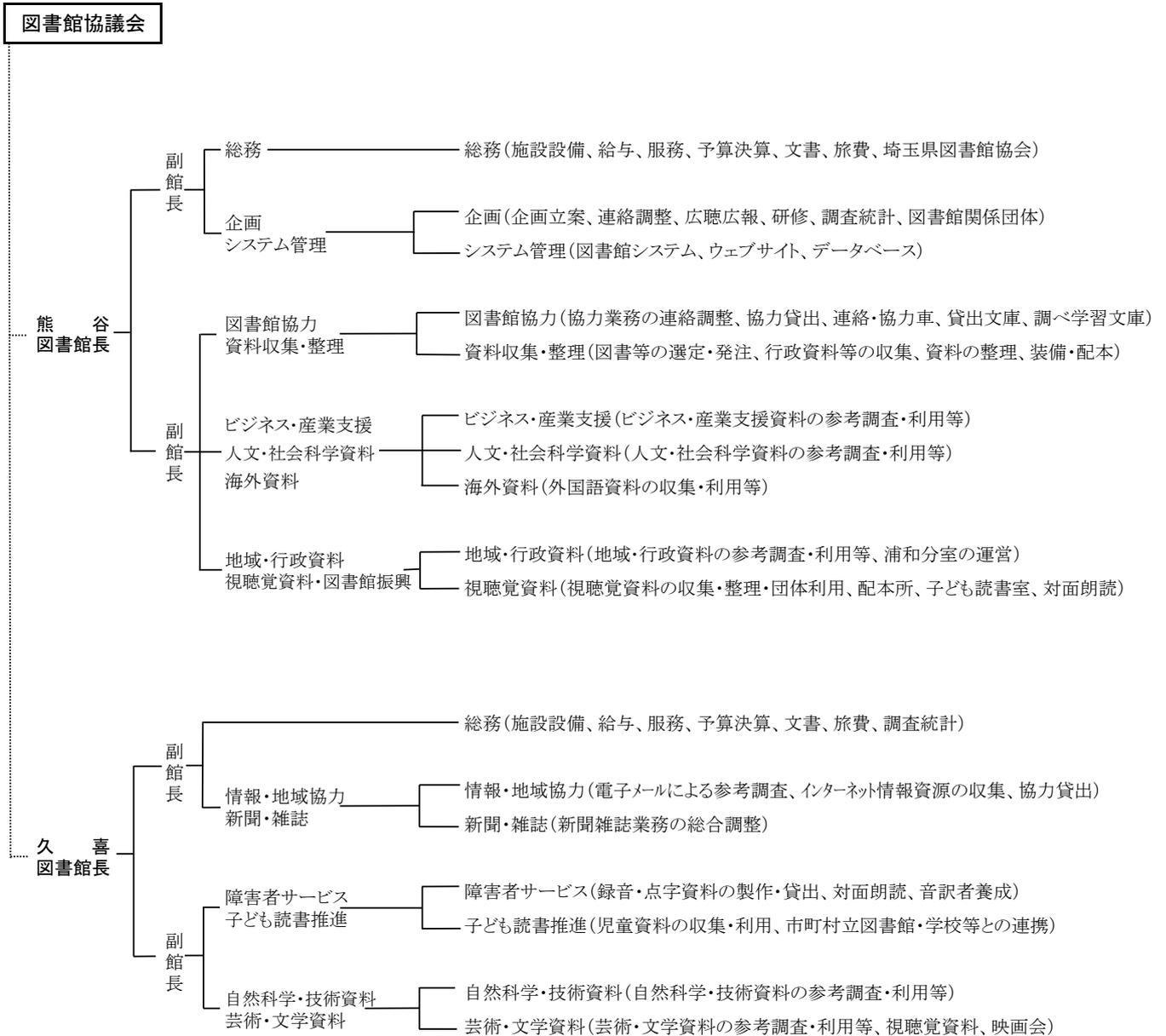
久喜図書館

月	開催日	内容	会場	参加者数
4	4月6日(金)	春休み映画会「ピノキオ 世界名作アニメ」	視聴覚ホール	62人
	4月11日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	14人
	4月21日(土)	子ども読書の日記念「おおきなおはなし会」	視聴覚ホール	122人
6	6月13日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	18人
7	7月3日(火)～8日(日)	企画展「なかがわちひろ原画展」	研修室	延べ295人
	7月27日(金)	オカリナ・ミニコンサート	視聴覚ホール	57人
	7月27日(金)	夏休み映画会「ダンボ 世界名作アニメ」	視聴覚ホール	58人
	7月31日(火)～8月5日(日)	パネル展示「マンホール蓋と下水道のしくみ」	1階ロビー	延べ412人
8	8月1日(水)	おはなしボランティア指導者研修会「子どもと本をつなげるおはなし会」	WithYouさいたま	42人
	8月3日(金)	下水道講演会	視聴覚ホール	54人
	8月3日(金)	げすいどう教室(3回)	研修室	延べ69人
	8月8日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	13人
	8月9日(木)	夏休み子ども講座「教えて学芸員さん!石ころコロコロかんさつ会」	研修室	90人
	8月10日(金)	山の日映画会「国宝信貴山縁起絵巻」	視聴覚ホール	55人
	8月14日(火)～9月17日(月)	がん患者会・支援団体パネル展示「がんと向き合う人たちの支えの場」	1階ロビー	延べ415人
	8月14日(火)～9月17日(月)	資料展「がんと生きる」	2階公開図書室	延べ130人
	8月17日(金)	夏休み映画会「象のいない動物園」	視聴覚ホール	47人
	8月25日(土)	健康・医療情報講演会「がんと生きる－AYA世代がん患者の体験談を聴く」	視聴覚ホール	90人
	8月28日(火)	おはなしボランティア指導者研修会「子どもと本をつなげるおはなし会」	埼玉会館	41人
8月30日(木)	図書館で、よろずがん相談	研修室	6人	
9	9月4日(火)～9月26日(水)	巡回企画展「保存－100年後、この本はダレと出逢うのだろう」	2階公開図書室2	－
	9月11日(火)～10月14日(日)	資料展「あなたのとなりの宇宙」	階公開図書室	延べ313人
	9月20日(木)	はじめての本の修理講座	3階会議室	13人
10	10月10日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	6人
	10月10日(水)～11月18日(日)	資料展「埼玉と街道」	2階公開図書室	延べ404人
	10月16日(火)、11月6日(火)	手作り布絵本講座(全2回)	研修室	延べ33人
	10月23日(火)	情報の探しかた講座①「デジタル資料を検索しよう」	研修室	7人
	10月24日(水)	情報の探しかた講座②「データベースで新聞・雑誌記事を探そう」	研修室	1人
	10月24日(水)	情報の探しかた講座③「図書館で調べよう－文化講座関連－」	研修室	2人
	10月25日(木)	情報の探しかた講座④「図書館で調べよう－映画会関連－」	研修室	7人
	10月27日(土)	情報の探しかた講座⑤「カラダと病気の情報を探そう」	研修室	11人
	10月27日(土)	情報の探しかた講座⑥「オンラインデータベース『医中誌Web』をつかってみよう」	研修室	10人
	10月28日(日)	情報の探しかた講座⑦「オンラインデータベースをつかってみよう」	研修室	12人
10月31日(水)～12月12日(水)	音訳者研修会(全9回)	研修室ほか	延べ168人	
11	11月2日(金)	古典の日映画会「万葉集」「古今和歌集」	視聴覚ホール	44人
	11月9日(金)	県民の日映画会「ふるさと埼玉ふれあいの旅 乗物でつづる埼玉の四季」	視聴覚ホール	36人
	11月10日(土)	文化講座「埼玉道中膝栗毛」	視聴覚ホール	109人
12	12月12日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	13人
	12月7日(金)～1月14日(月)	資料展「走る」	2階公開図書室	延べ234人
	12月28日(金)	オカリナ・ミニコンサート	視聴覚ホール	52人
	12月28日(金)	冬休み映画会「シンデレラ 世界名作アニメ」	視聴覚ホール	45人
1	1月22日(火)～2月24日(日)	資料展「いま知りたい、認知症のこと」	2階公開図書室	延べ272人
	1月22日(火)～2月24日(日)	パネル展「いま知りたい、認知症のこと」	1階ロビー	延べ859人
	1月30日(水)	おはなしボランティア指導者研修会「第4期おはなしボランティア指導者派遣報告会」	研修室	19人
2	2月13日(水)	親子ふれあい講座	おはなし室	17人
3	3月7日(木)	音訳者・デিজィー編集者連絡会	視聴覚ホール	35人
	3月14日(木)	子ども読書支援ボランティア集会	研修室	24人

定例行事	・名画鑑賞会 18回 1524人参加	・おはなし会 48回 366人参加
	・金曜映画会 11回 675人参加	・おはなし会(小さい子向き) 22回 213人参加
	・郷土に親しむ映画会 12回 534人参加	・ミニ展示(2階公開図書室) 21回
		・テーマ展示(子ども図書室) 6回

組織・機構

(平成31年4月1日現在)



職 員 構 成

平成31年4月1日現在

館名	館長・副館長		職名 グループ名	主席 司書主幹	司書 主幹	教育 主幹	担当 部長	担当 課長	主任 司書	司書	主任	主事	主任 専門員	専門員	計		
熊谷図書館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)												3 (1)		
			総務			1	1					1	2	1		6	
			企画 システム管理	1 (1)	1 (1)				1				2				5 (2)
			図書館協力 資料収集・整理		1 (1)				1	4 (4)	8 (8)		1	2 (2)	2 (2)	19 (17)	
			ビジネス・産業支援 人文・社会科学資料 海外資料	1 (1)	1 (1)					3 (3)	11 (11)					16 (16)	
			地域・行政資料 視聴覚資料・図書館 振興	1 (1)						1 (1)	6 (6)			3 (3)		11 (11)	
	小計	3 (1)		3 (3)	3 (3)	1	1	2	8 (8)	25 (25)	3	3	6 (5)	2 (2)	60 (47)		
久喜図書館	館長 1 副館長 2 (1)		(館長・副館長)												3 (1)		
			総務					1			1	3			5		
			情報・地域協力 新聞・雑誌		1 (1)				1 (1)	3 (3)			2 (2)		7 (7)		
			障害者サービス 子ども読書推進		3 (3)			1	2 (2)	4 (4)			1 (1)		11 (10)		
	自然科学・技術資料 芸術・文学資料	1 (1)	1 (1)					2 (2)	5 (5)					9 (9)			
小計	3 (1)		1 (1)	5 (5)			2	5 (5)	12 (12)	1	3	3 (3)		35 (27)			
合計	6 (2)		4 (4)	8 (8)	1	1	4	13 (13)	37 (37)	4	6	9 (8)	2 (2)	95 (74)			

※育児休業者等含む

()内は司書有資格者数で内数

条例・管理規則

埼玉県立図書館設置条例

昭和二十六年三月三十一日
条例第十九号

改正 昭和四〇年一〇月一日条例第四五号
昭和四五年 三月三〇日条例第三四号
昭和五〇年 六月 九日条例第五七号
昭和五四年一二月二五日条例第五〇号
昭和五五年 三月二九日条例第三二号
平成一三年 七月一七日条例第五四号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二二年 三月三〇日条例第五号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館設置条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館設置条例

第一条 図書館法（昭和二十五年法律第百十八号）第十条の規定に基づき、図書館を設置する。

一部改正〔昭和四〇年条例四五号・四五年三四号〕

第二条 図書館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名 称	位 置
埼玉県立熊谷図書館	熊谷市箱田五丁目六番一号
埼玉県立久喜図書館	久喜市下早見八十五番地の五

追加〔昭和四五年条例三四号〕、一部改正〔昭和五〇年条例五七号・五四年五〇号・五五年三二号・平成一三年五四号・一四年九三号・平成二二年五号・平成二六年七二号〕

第三条 この条例に定めるものの外、この条例の施行に関し必要な事項は、埼玉県教育委員会規則で定める。

一部改正〔昭和四五年条例三四号〕

附則

この条例は、公布の日から施行し昭和二十五年七月三十日から適用する。

附則（昭和四十年十月十一日条例第四十五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和四十五年三月三十日条例第三十四号）

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則（昭和五十年六月九日条例第五十七号）

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則（昭和五十四年十二月二十五日条例第五十号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（昭和五十五年三月二十九日条例第三十二号）

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則（平成十三年七月十七日条例第五十四号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成十四年十二月二十四日条例第九十三号）

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則（平成二十二年三月三十日条例第五号）

この条例は、公布の日から施行する。

附則（平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号）

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館管理規則

平成十五年三月二十八日
教育委員会規則第十九号

改正 平成二〇年三月二日教育委員会規則第六号
平成二〇年三月二日教育委員会規則第一〇号

平成二四年三月二七日教育委員会規則第九号
平成二七年三月二四日教育委員会規則第一〇号

埼玉県立図書館管理規則をここに公布する。

埼玉県立図書館管理規則

埼玉県立図書館管理規則（昭和三十五年埼玉県教育委員会規則第五号）の全部を改正する。

（目的）

第一条 この規則は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和三十一年法律第百六十二号）第三十三条第一項及び埼玉県立図書館設置条例（昭和二十六年埼玉県条例第十九号）第三条の規定に基づき、埼玉県立熊谷図書館（以下「熊谷図書館」という。）及び埼玉県立久喜図書館（以下「久喜図書館」という。）（以下「図書館」と総称する。）の管理運営に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

（休館日）

第二条 図書館（第十一条に規定する分室を除く。次条において同じ。）の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）に規定する休日（以下「休日」という。）又は県民の日を定める条例（昭和四十六年埼玉県条例第五十八号）に規定する日（以下「県民の日」という。）である場合を除く。）

二 月曜日が休日又は県民の日である場合の当該月曜日の翌日（当該月曜日に休日が引き続くときは、当該最後の休日の翌日）

三 一月一日から同月三日まで及び十二月二十九日から同月三十一日まで

四 館内整理日（毎月第四金曜日。ただし、その日が休日である場合は、その前日）

五 特別整理期間（毎年春秋それぞれ七日以内）

2 館長は、特別の事情があるときは、埼玉県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）の承認を得て、前項に規定する休館日を変更し、又は臨時に休館日を設定することができる。

（利用時間）

第三条 図書館の利用時間は、六月一日から九月三十日までにあつては午前九時から午後八時まで、十月一日から翌年の五月三十一日までにあつては午前九時から午後七時までとする。ただし、日曜日、土曜日及び休日にあつては午前九時から午後五時までとする。

2 児童図書資料、集団による読書活動に資するために利用できる同一の図書（以下「貸出文庫」という。）、視聴覚資料（個人が利用できるものを除く。）、視覚障害者その他視覚による表現の認識に障害のある者（以下「視覚障害者等」という。）に対する対面朗読及び点字、録音その他の視覚障害者等が利用するために必要な方式で作成された資料（以下「視覚障害者等サービス用資料」という。）の利用時間については、前項の規定にかかわらず、午前九時から午後五時までとする。

3 館長は、特別の事情があるときは、前二項に規定する利用時間を変更することができる。

（利用の制限）

第四条 この規則若しくは館長の指示に従わないものに対しては、図書館の利用を禁止することができる。

（損害賠償）

第五条 図書館の入館者及び図書館資料の館外貸出しを受けたものは、自己の責に帰すべき理由により、図書館の施設若しくは設備を損傷し、又は備品若しくは資料を亡失し、若しくは損傷したときは、これを修理し、

又はその損害を賠償しなければならない。

(館内利用)

第六条 館内において図書館資料を利用しようとする者は、所定の閲覧場所で利用しなければならない。

2 書庫内の図書館資料を利用しようとするとき、又は館長が必要と認めたときは、図書館資料利用票に必要な事項を記入して館長に提出するものとする。

(館外利用)

第七条 図書館資料の館外利用をすることができるものは、特別の理由により館長が許可した場合のほか、次のとおりとする。

一 県内に居住し、若しくは通勤し、又は通学する者(以下「個人」という。)

二 県内の図書館、公民館その他の施設で館長が相当と認めたもの(第十条において「図書館等」という。)

三 県内の読書会、社会教育関係団体その他の団体が館長が相当と認めたもの(以下「団体」という。)

第八条 図書館資料の館外利用をしようとするものは、図書館外利用申込書を館長に提出し、図書館カードの交付を受けなければならない。

2 館長は、前項の図書館カードの交付を受けようとするものに図書館カードを交付するに当たっては、個人にあっては氏名及び住所、団体にあっては名称及び所在地を確認することのできる書類(以下「確認書類」という。)の提示を求めることができる。

3 図書館カードの有効期限は、発行の日から三年とする。

4 図書館カードの交付を受けたものは、図書館カードを亡失したとき、又は図書館外利用申込書の記載事項に変更を生じたときは、速やかに館長に届け出なければならない。

5 館長は、必要に応じて、図書館カードの交付を受けたものに対し、確認書類の提示を求めることができる。

6 次の各号のいずれかに該当する場合には、図書館カードは、無効とする。

一 図書館カードの交付を受けたものが、第七条各号のいずれにも該当しなくなったとき。

二 図書館カードを紛失した旨の届出があったとき。

三 第三項の図書館カードの有効期限が経過したとき。

7 図書館カードは、他人に譲渡し、若しくは貸与し、又は不正に使用してはならない。

第九条 図書館カードの交付を受けたものは、図書館資料の貸出しを受けようとするときに、図書館カードを館長に提示するものとする。

第十条 同時に館外利用できる図書館資料は、特別の理由により館長が許可した場合のほか、個人にあっては、図書、雑誌等は十点以内、視聴覚資料は五点以内とし、その利用期間は、十五日以内とする。

2 図書館等が同一の図書館資料を館外利用できる期間は、三十日以内とする。ただし、特別の理由により館長が許可した場合は、これを延長することができる。

3 団体が同時に館外利用できる図書は、五百冊以内とし、その利用期間は、三十日以内とする。

4 同時に館外利用できる貸出文庫は、六セット以内とし、その利用期間は、六十日以内とする。

5 団体が同時に館外利用できる視聴覚資料(映写機等の機材を含む。次項において同じ。)は、五点以内とし、その利用期間は、五日以内とする。

6 貸出文庫及び団体が館外利用できる視聴覚資料の利用並びに図書館等への協力貸出し(以下「協力貸出し」という。)については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

7 貴重図書、辞書その他館長が館外利用を不相当と認

めたものについては、館外利用を禁止することができる。

(分室)

第十一条 熊谷図書館に分室を置く。

2 分室の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
埼玉県立熊谷図書館浦和分室	さいたま市

3 分室の運営については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(配本所)

第十二条 配本所の設置については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(視覚障害者等サービス)

第十三条 視覚障害者等に対する対面朗読、視覚障害者等サービス用資料の貸出し等の利用については、この規則に定めるもののほか、館長が別に定める。

(図書館の所掌事務)

第十四条 熊谷図書館においては、次の事務を所掌する。
一 図書館運営に係る重要施策の企画及び立案に関する

こと。

二 図書館サービスに係る事務の総合調整に関すること。

三 図書館資料の収集及び整理(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

四 図書館資料の利用及び保存に係る事務の調整(久喜図書館において所掌するものを除く。)に関すること。

五 哲学、歴史、地理、社会科学及び産業の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関する

こと。

六 地域資料及び行政資料の保存及び参考調査に関する

こと。

七 地域資料及び行政資料サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

八 海外資料の保存及び参考調査に関する

こと。

九 海外資料サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

十 視聴覚サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

十一 分室の運営に関する

こと。

十二 市町村立図書館との協力業務に係る企画及び立案に関する

こと。

十三 協力貸出しに伴う図書館資料搬送車(以下「協力車」という。)の運行に関する

こと。

十四 貸出文庫の利用及び配本所の設置に関する

こと。

十五 図書館のコンピュータシステムの管理に関する

こと。

十六 図書館協議会に関する

こと。

十七 図書館関係団体等との協力に関する

こと。

第十五条 久喜図書館においては、次の事務を所掌する。
一 自然科学、技術、芸術、言語及び文学(以下「自然科学等」という。)の分野に係る図書館資料の保存及び参考調査に関する

こと。

二 児童図書資料の保存及び参考調査に関する

こと。

三 児童図書資料の利用に係る事務の調整に関する

こと。

四 児童サービスに係る企画及び立案に関する

こと。

五 視覚障害者等サービス用資料の収集、作成、整理、利用及び保存に関する

こと。

六 視覚障害者等サービスに係る企画、立案及び市町村立図書館への支援に関する

こと。

七 自然科学等の分野に係る新聞及び雑誌の収集及び整理に関する

こと。

八 新聞及び雑誌の利用及び保存に係る事務の調整に関する

こと。

九 電子メールによる参考調査に係る事務の調整に関する

こと。

(共通所掌事務)

第十六条 図書館においては、前二条に定めるもののほ

- か、それぞれ次の事務を所掌する。
- 一 図書館資料の利用に関すること。
 - 二 視聴覚資料の保存に関すること。
 - 三 新聞及び雑誌の保存に関すること。
 - 四 協力車の巡回による協力貸出し及び県内の図書館への運営に係る助言に関すること。
 - 五 県外の図書館との相互貸借に関すること。
 - 六 映画会の企画及び実施に関すること。
 - 七 視覚障害者等に対する対面朗読の実施に関すること。
 - 八 図書館資料の複写に関すること。
 - 九 広報に関すること。
 - 十 調査及び統計に関すること。
 - 十一 庶務に関すること。
 - 十二 前各号に掲げるもののほか、所掌事務に関連した事務の処理に関すること。

(職及び組織)

第十七条 図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、教育主幹、担当部長及び担当課長の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
館長	上司の命を受け、図書館の所掌する事務を掌理し、その事務を処理するため、所属の職員を指揮監督する。
副館長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理するとともに、当該指定事項について、館長を助け、これらの事務を処理するため、職員を指揮監督する。
教育主幹	上司の命を受け、図書館法(昭和二十五年法律第百十八号。以下「法」という。)第四条第二項に規定する事務以外の事務で、特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当部長	上司の命を受け、特に指定された事項を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
担当課長	上司の命を受け、担任する事務を掌理し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。

- 2 前項に定めるもののほか、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。ただし、首席司書主幹、司書主幹及び主任司書の職は、必要に応じて置くものとする。

職	職務
首席司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で極めて高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
司書主幹	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で高度の知識、経験等を必要とする特に困難なものに従事し、その事務を処理するため、職員を指揮監督する。
主任司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務で相当高度の知識、経験等を必要とする困難なものに従事する。
司書	上司の命を受け、法第四条第二項に規定する事務に従事する。

- 3 前二項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、それぞれ同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任	上司の命を受け、事務又は技術で相当困難なものに従事する。
主事	上司の命を受け、事務に従事する。
技師	上司の命を受け、技術に従事する。

- 4 前三項に定めるもののほか、必要に応じて、図書館に次の表の上欄に掲げる職を置き、その職務は、同表の下欄に掲げるとおりとする。

職	職務
主任専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とする相当困難なものに従事する。
専門員	上司の命を受け、事務又は技術で知識、経験等を必要とするものに従事する。

(職の任命)

第十八条 前条に定める職は、事務職員又は技術職員のうちから埼玉県教育委員会が命ずる。ただし、首席司書主幹、司書主幹、主任司書及び司書にあっては、第五条に規定する資格を有する者のうちから命ずる。

(寄贈及び寄託)

第十九条 図書館は、図書館資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 図書館資料を寄贈又は寄託した者に対しては、受領書又は寄託証書を交付するものとする。
- 3 寄託資料は、図書館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、その館外利用については、寄託者の承認を得なければならない。
- 4 図書館は、不可抗力による寄託資料の損害に対して、その責を負わないものとする。

(事業報告)

第二十条 館長は、図書館の事業について、毎月十日までに前月における概要を、年度終了後一月以内に前年度における概要を、それぞれ教育長に報告しなければならない。

(補則)

第二十一条 この規則の施行に関し必要な事項は、あらかじめ、教育長の承認を得て、館長が定める。

附則

(施行期日等)

- 1 この規則は、平成十五年四月一日から施行する。(経過措置)
- 2 この規則の施行の日から平成十五年十月三十一日までの間における第三条第一項(視聴覚資料(個人が利用できるものに限る。)の利用時間に係る部分に限る。)の規定の適用については、同項中「午後八時」又は「午後七時」とあるのは、それぞれ「午後五時」とする。
- 3 この規則の施行前に改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定によりした許可その他の行為は、この規則の相当規定によりした許可その他の行為とみなす。
- 4 この規則の施行の際、この規則による改正前の埼玉県立図書館管理規則の規定により、浦和図書館、熊谷図書館及び久喜図書館に設置されている次の表の上欄に掲げる職を命ぜられている者は、別に辞令を発せられない限り、同表の上欄に対応する下欄に掲げる職を命ぜられたものとする。

主査	担当課長
----	------

附則(平成二十年三月二十一日教育委員会規則第六号)

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十年三月二十八日教育委員会規則第十号)

この規則は、平成二十年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日教育委員会規則第九号)

この規則は、平成二四年四月一日から施行する。
附則(平成二十七年三月二十四日教育委員会規則第十号)
この規則は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会条例

昭和二十七年四月十五日
条例第三十六号

改正 昭和二八年 四月 一日条例第二五号
昭和三四年 六月一九日条例第二九号
昭和四五年 三月三〇日条例第三五号
昭和五〇年 六月 九日条例第五八号
昭和五五年 三月二九日条例第三三号
平成一四年一二月二四日条例第九三号
平成二四年 三月二七日条例第三一号
平成二六年一二月二四日条例第七二号

埼玉県立図書館協議会条例を、ここに公布する。

埼玉県立図書館協議会条例

第一条 図書館法(昭和三十五年法律第百十八号)第十四条第一項の規定に基づき、埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)を埼玉県立熊谷図書館に置く。

全部改正〔平成一四年条例九三号〕、一部改正〔平成二六年条例七二号〕

第二条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、十五人以内とする。

一部改正〔昭和四五年条例三五号・平成一四年九三号〕

第三条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者のうちから、埼玉県教育委員会(次条第一項及び第五条において「教育委員会」という。)が任命する。

追加〔平成二四年条例三一号〕

第四条 委員の任期は、二年とする。ただし、教育委員会は、委員に特別の事情があると認めるときは、任期中であつてもこれを解任することができる。

2 委員に欠員を生じた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

一部改正〔平成二四年条例三一号〕

第五条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

一部改正〔昭和二八年条例二五号・三四年二九号・平成二四年三一号〕

附則

この条例は、公布の日から施行する。

附則(昭和二十八年四月一日条例第二十五号)

この条例は、昭和二十八年四月一日から施行する。

附則(昭和三十四年六月十九日条例第二十九号)

この条例は、公布の日から施行し、昭和三十四年四月三十日から適用する。

附則(昭和四十五年三月三十日条例第三十五号)

この条例は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年六月九日条例第五十八号)

この条例は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年三月二十九日条例第三十三号)

この条例は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(平成十四年十二月二十四日条例第九十三号)

この条例は、平成十五年四月一日から施行する。

附則(平成二十四年三月二十七日条例第三十一号)

この条例は、平成二十四年四月一日から施行する。

附則(平成二十六年十二月二十四日条例第七十二号)

この条例は、平成二十七年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館協議会運営規則

昭和二十八年一月二十七日
教育委員会規則第一号

改正 昭和四五年 三月三〇日教育委員会規則第七号
昭和五〇年 九月三〇日教育委員会規則第二三号
昭和五五年 五月三〇日教育委員会規則第一七号
昭和六〇年 三月二六日教育委員会規則第一号
平成一五年 三月二八日教育委員会規則第二〇号

埼玉県条例第三十六号に基く埼玉県立図書館協議会運営規則を次のように定める。

埼玉県立図書館協議会運営規則

第一条 埼玉県立図書館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員(以下「委員」という。)の互選とし、その任期は一年とする。

3 会長は、協議会の会議(以下「会議」という。)を主宰する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

第二条 会議は、図書館長がこれを招集する。

2 会議開催の日時及び場所は、会議に付議すべき事件と共に、図書館長が、あらかじめ委員にこれを通知しなければならない。

第三条 会議は、定例会及び臨時会とする。

2 定例会は、年三回とし、臨時会は、必要がある場合にこれを開催する。

第四条 会議は、委員の過半数が出席しなければ、これを開き議決をすることができない。

2 議事は、出席した委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

第五条 会議は、公開とする。ただし、出席した委員の三分の二以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

第六条 会長は、次に掲げる事項を記載した会議録を作成するものとする。

- 一 会議の日時及び場所
- 二 出席及び欠席した委員の氏名
- 三 議決事項
- 四 表決における賛否の数
- 五 議事の経過
- 六 その他必要な事項

2 会議録には、会長及び出席した委員のうちから会長が指名した二人の委員が署名するものとする。

第七条 この規則に定めるもののほか、協議会の運営に関して、必要な事項は、会議においてこれを定める。

附則

この規則は、公布の日から施行する。

附則(昭和四十五年三月三十日教育委員会規則第七号)

この規則は、昭和四十五年四月一日から施行する。

附則(昭和五十年九月三十日教育委員会規則第二十三号)

この規則は、昭和五十年十月一日から施行する。

附則(昭和五十五年五月三十日教育委員会規則第十七号)

この規則は、昭和五十五年六月一日から施行する。

附則(昭和六十年三月二十六日教育委員会規則第一号)

この規則は、昭和六十年四月一日から施行する。

附則(平成十五年三月二十八日教育委員会規則第二十号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

埼玉県立図書館のあゆみ

- 大 11.10 県教育会立埼玉図書館を北足立郡工区員出張所跡に開設、埼玉図書館館則を公布
- 13. 3 埼玉県立埼玉図書館設置の件文部省から認可、館則を公布
- 4 閲覧規定・庶務規定・庶務細則設定（司書・会計・庶務の3部制、職員数7人）
本館 512.72 m²、付属建物 16.52 m²、蔵書数 5,765 冊
- 14. 5 旧女子師範学校を模様替えし移転（本館 1,409.1 m²、付属建物 100.65 m²）
- 昭 8.10 改正図書館令公布により埼玉県中央図書館に指定
- 25. 9 移動図書館開設（巡回車を「むさしの」号と命名）
- 26. 3 埼玉県立図書館設置条例制定、「埼玉県立図書館」と名称変更
- 27. 4 埼玉県立図書館協議会条例制定
- 5 埼玉県立図書館規則、同庶務細則制定（管理・奉仕の2課6係制、職員数32人、
建物 1,611.83 m²、蔵書数 73,471 冊）、視聴覚資料室設置
- 28. 3 埼玉県立図書館協議会委員任命、第1回協議会開催
- 35. 3 新館建築落成（鉄筋コンクリート造地上3階地下1階、延 3,185 m²、付属建物 96.53 m²）、
埼玉県立図書館管理規則制定（管理・館内奉仕・館外奉仕の3課8係制、職員数44人、
蔵書数 132,373 冊）
- 36. 1 図書館法施行並びに移動図書館発足10周年記念式典挙行
- 40. 4 埼玉県教育史編さん事業開始（50年3月、全5巻及び資料集7冊の刊行完了）
- 44. 3 文書館竣工（増設）、地上3階地下1階、延 1,106 m²、6月に閲覧業務開始
- 4 県立図書館内に開設準備室発足（職員7人）
- 9 開設準備室を熊谷市立図書館分館に移転
- 45. 3 複数県立図書館制発足に伴い、埼玉県立図書館設置条例並びに管理規則改正（管理・館内奉
仕・館外奉仕・文書の4課10係制、職員数56人、建物総面積 4,291 m²、蔵書数 205,306 冊）
「埼玉県立浦和図書館」と改称 開設準備室を新館に移転
- 4 埼玉県立熊谷図書館設置・職員25人
- 7 熊谷図書館開館式典挙行、奉仕業務開始（貸出閲覧室・母親子ども読書室・貸出文庫
・視聴覚）
- 46. 3 熊谷図書館の積層書庫（4・5層）及び車庫完成（移動図書館車2台・配本車1台）
- 4 熊谷図書館に職員15人増員
熊谷図書館で移動図書館巡回開始（「さきたま」号と命名）
- 5 熊谷図書館で調査相談室業務開始
- 7 熊谷図書館にサンケイ文庫設置（母親子ども読書室内）
- 47. 1 浦和図書館で一日図書館「むさしの」号開設
- 4 浦和図書館本館増築 252 m²、埼玉県戦後教育史編さん事業開始
熊谷図書館に特許公報類閲覧所設置（調査相談室内）
- 9 熊谷図書館の積層書庫完成
- 10 浦和図書館本館創立50周年記念式典挙行
- 11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、浦和図書館が4部10課制に
- 48.11 埼玉県立図書館管理規則の一部改正により、熊谷図書館が3部7課制に
- 49. 4 川越市役所内に開設準備室発足（職員7人）
- 6 開設準備室を川越市民会館に移転
- 50. 4 開設準備室を開設準備事務所に改める（職員20人）
浦和図書館文書部が埼玉県立文書館として分離独立、浦和図書館は3部8課制に
熊谷図書館の職員定数1人減員で39人
- 5 やまびこ図書館設置（寄居町風布外）

- 昭 50. 7 新図書館開設準備事務所を川越市民会館から新館に移転
 視覚障害者サービスの朗読者養成講習会開始
- 8 障害者に対する図書館利用の説明会開催
- 10 埼玉県立図書館設置条例、同管理規則が改正され、**埼玉県立川越図書館設置**
 （組織 3 部 8 課制、館長以下職員 24 人）、開館式典及び記念事業を挙
- 11 奉仕業務開始（貸出閲覧室、母親子ども読書室及び朗読室の奉仕活動を開始）
51. 1 川越図書館積層書庫（1・2 層）工事完成
- 4 協力車運行開始
 川越図書館で視聴覚奉仕事業を開始
- 7 川越図書館で調査相談室奉仕事業を開始
- 10 川越図書館で移動図書館等奉仕事業を開始（入間地域を対象、浦和図書館から移管、移動図書館車の保管転換を受け「はつかり」号と命名）
52. 3 熊谷図書館で移動図書館車（新車）用度課より保管転換
52. 4 川越図書館の職員定数館長以下 38 人
 川越図書館で比企地域に対し移動図書館等奉仕事業を開始（熊谷図書館から移管）
 熊谷図書館の職員 1 人減員で 38 人
53. 4 埼玉県立第四図書館（仮称）準備委員長ほか 2 人発令（社会教育課内）
- 6 埼玉県教育委員会教育長と久喜市長との間で「図書館建設の覚書」交換
- 10 埼玉県立第四図書館開設準備室の設置（久喜高等学校内）職員 4 人増員で 7 人
54. 4 埼玉県立久喜図書館準備事務所の設置（久喜高等学校内）、庶務課、奉仕計画課、資料課の
 3 課制、職員 11 人増員で 18 人
- 7 久喜図書館で視覚障害者サービスの朗読奉仕ボランティア養成講座開始
- 10 久喜図書館に職員 6 人増員で 24 人
 図書館建物完成引き渡し、久喜高等学校から準備事務所を移転
- 12 久喜図書館に職員 1 人増員で 25 人
 埼玉県立図書館復刻叢書（第 1 巻「三峯紀行艸」）刊行開始
55. 4 久喜図書館に職員 7 人増員で 32 人
- 5 図書館法施行 30 周年記念式典挙
- 6 埼玉県立図書館設置条例・埼玉県立図書館協議会条例及び埼玉県立図書館管理規則改正、**埼玉県立久喜図書館設置**（3 部 7 課制）、久喜図書館開館式典挙、業務開始（子ども室、一般公開図書室及び朗読室の奉仕業務を開始）、文化事業「児童奉仕ボランティア養成講座」開始
- 9 移動図書館発足 30 周年記念式典挙
- 10 久喜図書館の職員 1 人増員で 33 人
56. 3 久喜図書館で移動図書館車新規購入 浦和図書館からの保管転換と合わせ保有台数 2 台
 浦和図書館は奉仕対象を転換し、協力車へ
- 4 久喜図書館で移動奉仕課を設置し、3 部 8 課制に、職員定数 5 人増員で 38 人
 移動図書館車巡回開始（前日に発足式、巡回車を「みずほ」号と命名）
- 10 第 67 回全国図書館大会開催（開催地：浦和市 10 月 29 日～10 月 31 日）
57. 3 熊谷図書館の収蔵庫増築完成
 久喜図書館野外読書広場工事完成
58. 4 文書館新築移転、熊谷図書館の職員 1 人減員で 37 人、川越図書館の職員 1 人減員で 37 人
 久喜図書館の職員 1 人減員で 37 人
58. 7 文書館跡使用開始・埼玉資料室設置
59. 4 久喜図書館の職員 1 人増員で 38 人
61. 3 川越図書館の収蔵庫増築完成
- 4 久喜図書館で彫塑「遙か」（斎藤馨氏作）寄贈受入れ

- 62. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 1 期）」刊行（書名編、著者名編、分類編 3 編 10 分冊）
移動図書館廃止（一日図書館「むさしの」号廃止）
- 平 1. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
 - 2. 2 埼玉県社会教育委員会議から「生涯学習社会における埼玉県立図書館の今後のあり方について」建議
 - 3 久喜図書館の収蔵庫増築工事完成
 - 4 川越図書館の職員 1 人増員で 37 人
- 3. 3 「埼玉県立図書館合同蔵書目録（第 2 期）」刊行（書名編、著者名編、分類編 3 編 5 分冊）
- 10 熊谷図書館に点字ブロックを設置
- 4. 3 埼玉県立図書館協議会が「本県における図書館活動振興方策－図書館未設置町村の解消について」答申
- 5. 4 川越図書館の職員 1 人減員で 36 人
- 6. 4 川越図書館から熊谷図書館へ移動図書館業務を移管
- 7. 3 埼玉県立図書館合同蔵書目録 CD-ROM 版「彩-BISC」刊行
 - 9 県立図書館協議会から「将来展望にたつて県立図書館はどうあればよいかについて」答申
- 9. 4 収書・整理業務を浦和図書館へ集中一元化、久喜図書館の移動図書館業務を熊谷図書館へ移管
浦和図書館は職員 9 人増員で 46 人、熊谷図書館は 3 人減員で 34 人、川越図書館は 2 人減員で 34 人、久喜図書館は 5 人減員で 33 人
 - 7 書誌データ入力システム稼働
- 10. 7 文部省の委嘱事業として、久喜図書館で養護学校等との連携による図書館活動実施（～11. 3）
- 11. 3 熊谷図書館の特許公報類閲覧所指定解除
 - 4 管理規則の一部改正により祝日等の開館及び開館時間の延長
- 12 蔵書管理コンピュータ化事業に着手
- 12. 4 資料搬送業務の外部委託実施に伴い、組織運営体制を見直し
浦和図書館は 1 人減員で 45 人、久喜図書館は 1 人減員で 32 人
- 13. 4 熊谷図書館は 1 人減員で 33 人、川越図書館は 1 人減員で 33 人
- 14.10 「県立社会教育施設再編整備計画」策定（埼玉県教育委員会）
- 15. 3 県立図書館コンピュータシステム稼働、**川越図書館廃止**
 - 4 県立図書館再編に伴う管理規則の全部改正により、組織改正、グループ制へ移行
（浦和図書館は川越分室の職員を含み 58 人、熊谷図書館は 4 人増員で 37 人、久喜図書館は 7 人増員で 39 人。県立図書館 3 館体制）
 - 9 資料移動作業のため休館（9. 8～10. 20）
 - 10 リニューアル・オープン（分野別専門館、CD・ビデオの利用時間延長、貸出手続確認装置の導入）
 - 11 インターネット予約を開始
- 16. 3 国立国会図書館レファレンス協同データベース実験事業に参加
 - 4 熊谷図書館は 1 人減員で 36 人、久喜図書館は 1 人減員で 38 人
- 17. 3 埼玉県立図書館協議会から「埼玉県立図書館の振興方策について」建議
県立図書館と埼玉大学図書館との間で相互協力協定を締結
 - 4 浦和図書館は 2 人減員で 45 人、熊谷図書館は 1 人減員で 35 人、久喜図書館は 1 人減員で 37 人
浦和図書館で行政支援サービスを開始 久喜図書館に子ども読書支援センターを開設
- 12 国立国会図書館レファレンス協同データベース事業で埼玉県のレファレンス事例を一般公開
- 18. 3 埼玉県内公立図書館等横断検索システムが稼働
県立図書館と県立大学情報センターとの間で相互協力協定を締結、**移動図書館業務を廃止**
 - 4 熊谷図書館は 2 人減員で 33 人、久喜図書館は 1 人減員で 36 人
- 10 「文字・活字文化の日」記念事業開催

- 埼玉県立図書館協議会から「県立図書館の子どもの読書活動推進に係る提言」
- 平 19. 4 浦和図書館は3人減員で42人、熊谷図書館は1人増員で34人、久喜図書館は1人減員で35人 協力車の運行を熊谷図書館に一元化
- 19.10 「図書館と県民のつどい埼玉 2007」開催
20. 2 熊谷図書館駐車場用地として、管財課から所管換えにより 1,150 m²を取得
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新
- 4 浦和図書館は1人減員で41人、熊谷図書館は1人減員で33人、久喜図書館は1人減員で34人
- 10 埼玉県立図書館協議会から「市町村立図書館等との連携協力に係る提言」
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2008」開催
21. 1 管理規則の改正により1月4日開館
- 2 埼玉県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画策定委員会から、「県立図書館のライフチャンスライブラリー化に向けて（提言）」
- 3 レファレンス事例提供数全国一位で国立国会図書館から礼状
- 10 第21回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉 2009」の生涯学習見本市に参加
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2009」開催
22. 6 「図書館はこんなに役に立つ～国民読書年記念・図書館を活用する県民のつどい～」開催
- 10 「国民読書年記念・図書館と県民のつどい埼玉 2010」開催
23. 3 東日本大震災の影響により、久喜図書館で復旧作業のため2日間の臨時休館
- 10 「はたらく気持ち応援フェア～きっかけは図書館から～」開催
- 11 「図書館と県民のつどい埼玉 2011」開催
24. 9 埼玉県・さいたま市共同企画展示「自慢したい風景」開催
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2012」開催
- 12月28日(第4金曜日)を臨時開館
- 25.12 「図書館と県民のつどい埼玉 2013」開催
26. 1 上里町立図書館で埼玉県立図書館「図書館活用講座」開催
- 3 県立図書館コンピュータシステム更新(第3次)
- 10 新県立図書館在り方検討有識者会議から「新県立図書館の在り方について」提言
- 巡回資料展示「なつかしい埼玉の風景」を久喜図書館、宮代町立図書館、飯能市立図書館で開催(～11月)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2014」開催
27. 3 耐震改修工事のため久喜図書館休館(～5月)
- 企画展「浦和文化の風景」、「さようなら県立浦和図書館」開催
- 浦和図書館廃止**
- 4 浦和図書館廃止に伴い、組織改正(熊谷図書館は浦和事務室の職員を含み5人減員で69人、久喜図書館は34人)
- 6 埼玉県立図書館管理規則が改正され**熊谷図書館浦和分室開室**
- 11 改修工事及び資料移動作業のため熊谷図書館休館(～3月)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2015」開催
28. 3 **熊谷図書館リニューアル開館**(図書館協力棟、資料管理棟増設)
- 4 浦和事務室閉室に伴い、組織改正(熊谷図書館は9人減員で60人、久喜図書館は34人)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2016」開催
29. 4 組織改正(熊谷図書館は1人減で59人、久喜図書館は34人)
- 12 「図書館と県民のつどい埼玉 2017」開催
- 30.12 県立図書館コンピュータシステム更新(第4次)
- 「図書館と県民のつどい埼玉 2018」開催

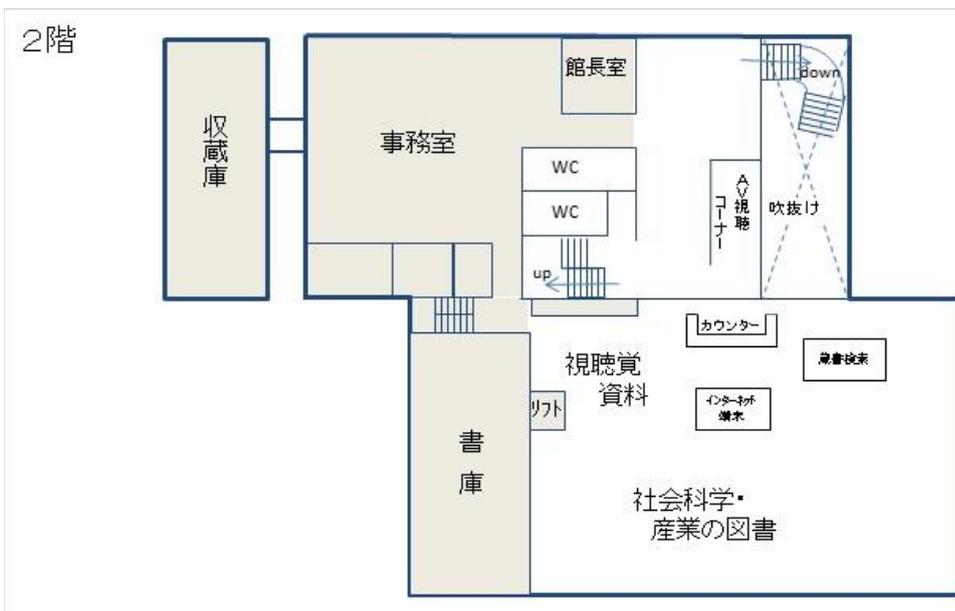
熊谷図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延3,580㎡(鉄骨造別棟含む)

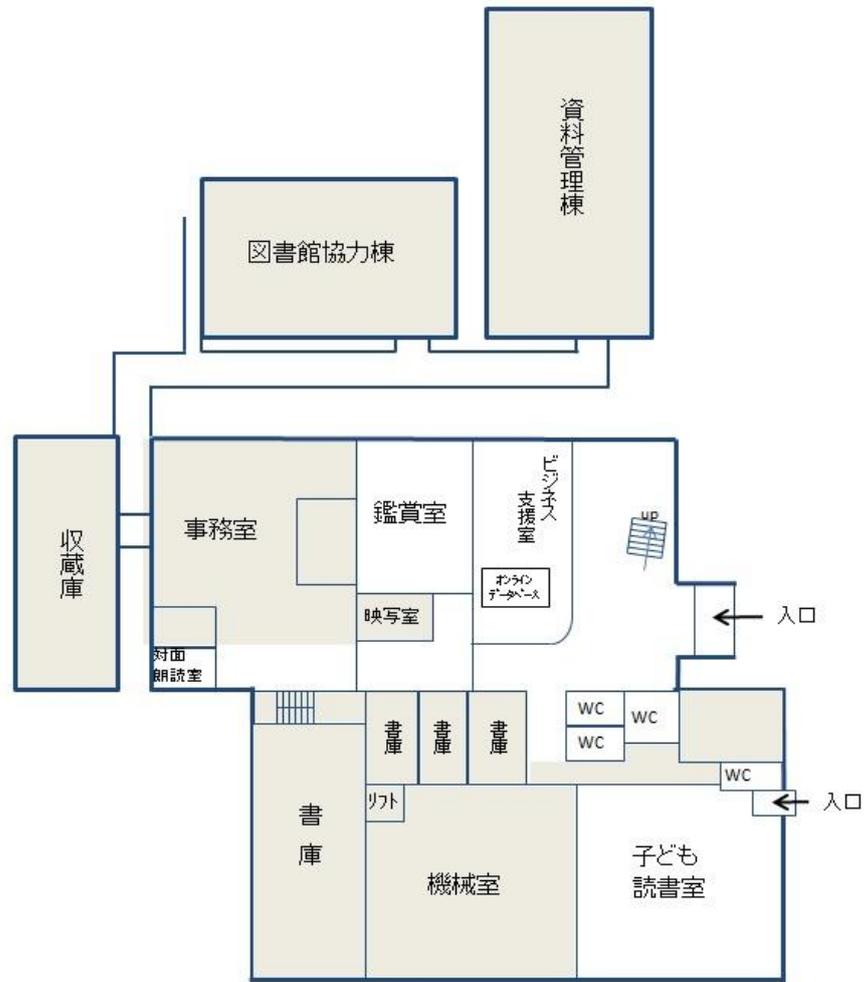
階	施設
3階	人文科学分野資料 埼玉資料室 [貸出・閲覧・調査相談] オンラインデータベースCD/DVD-ROM利用端末(2台) 埼玉関係記事検索用端末(1台) 閲覧席(38席) 新聞・雑誌コーナー 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) マイクロダープリンター(1台) 書庫
2階	館長室 事務室 視聴覚ブース(6台) 社会科学・産業資料 視聴覚資料 [貸出・閲覧・調査相談] 閲覧席(20席) 利用者用インターネット端末(6台) オンラインデータベース利用端末(1台) 視覚障害者用音声パソコン(1台) 複写コーナー 蔵書検索端末(3台) 拡大読書器(1台) 書庫 収蔵庫
1階	事務室 対面朗読室 鑑賞室(50席) ビジネス支援室 オンラインデータベース利用端末(3台) 閲覧席(6席) 蔵書検索端末(1台) 子ども読書室 閲覧席(12席) 蔵書検索端末(2台) 機械室 書庫 収蔵庫
図書館協力棟	図書館協力事務室
資料管理棟	資料管理事務室

館内配置図

(平成31年4月1日現在)



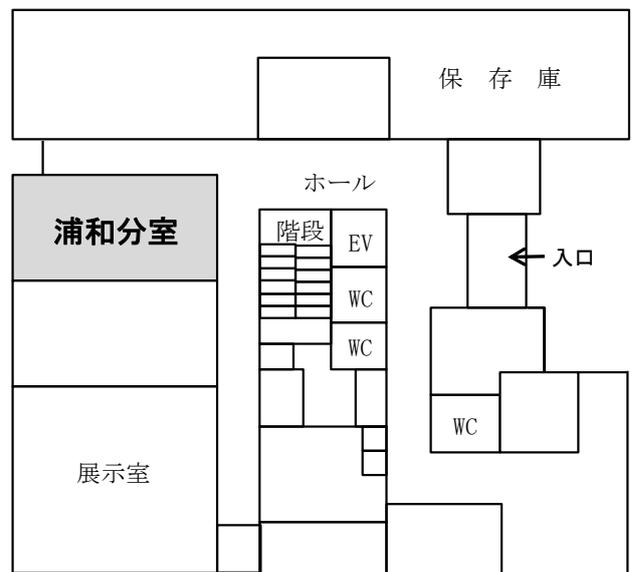
1階



浦和分室の概要

- ◎建物
県立文書館1階
分室スペース43㎡
- ◎設備
閲覧席(4席)
蔵書検索用端末(1台)
データベース用端末(1台)
複写機(1台)

配置図(県立文書館 1階)



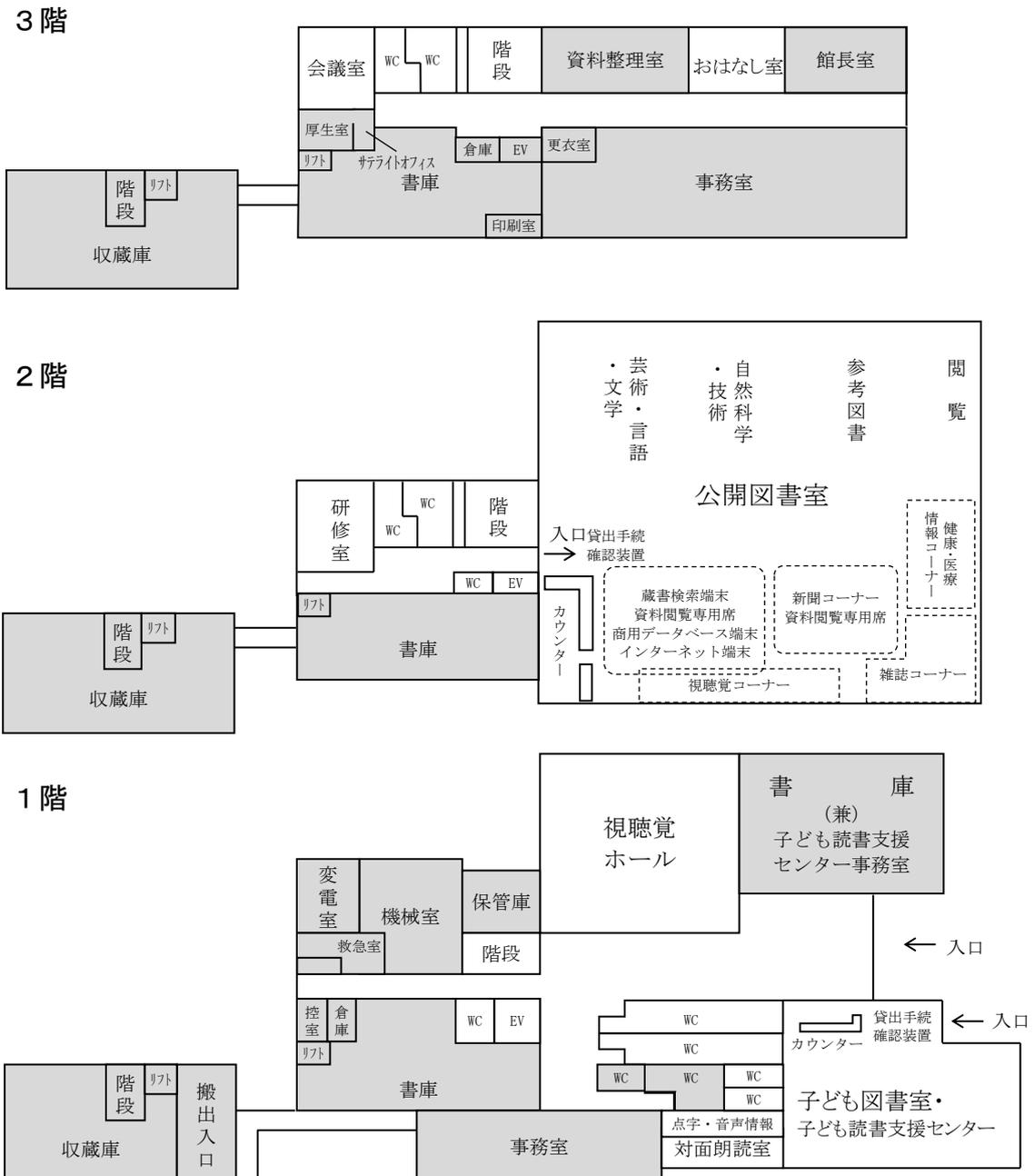
久喜図書館の施設概要

◎建物規模 鉄筋コンクリート造 地上3階 延4,059㎡

階	施設
3階	館長室 総務、自然科学・技術資料、芸術・文学資料、情報・地域協力、新聞・雑誌事務室 おはなし室 資料整理室 会議室 厚生室 サライトオフィス 書庫 収蔵庫
2階	公開図書室〔貸出・閲覧・調査相談〕 閲覧席(67席) 利用者用インターネット端末(4台) オンラインデータベース CD/DVD-ROM利用端末(2台) 蔵書検索端末(5台) 視聴ブース(2台) 拡大読書器(2台) マイクロダープリンター(1台) 複写コーナー 研修室(24席) 書庫 収蔵庫
1階	障害者サービス・子ども読書推進事務室〔点字・音声情報スペース〕 蔵書検索・利用者用インターネット端末(1台) 活字自動読み上げ機(1台) 対面朗読室(2室) 子ども図書室・子ども読書支援センター 閲覧席(10席) 蔵書検索端末(2台) 視聴覚ホール(140席) 機械室 書庫 収蔵庫

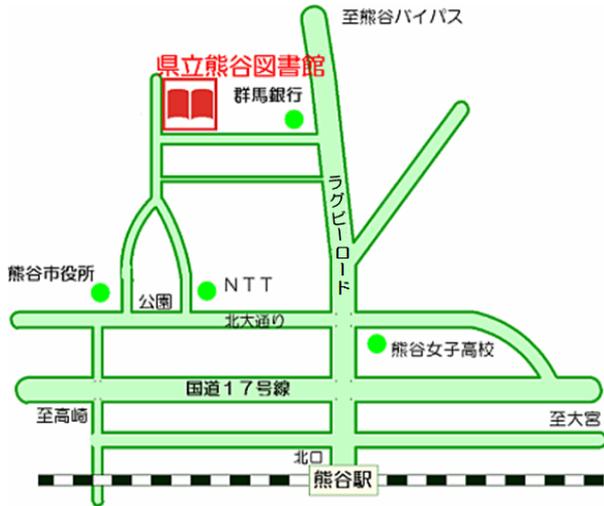
館内配置図

(平成31年4月1日現在)



埼玉県立図書館へのアクセス

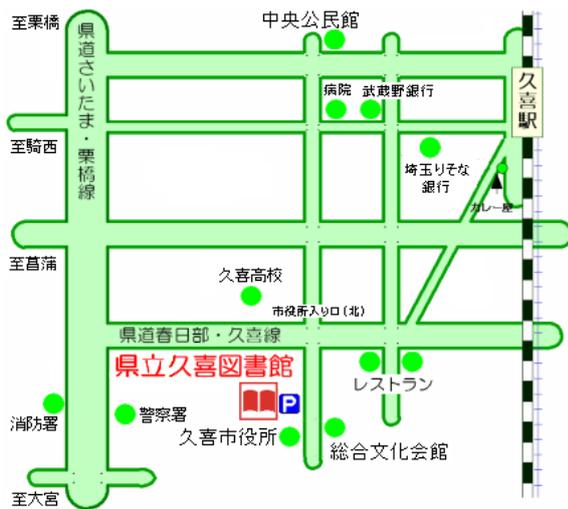
社会科学と歴史・哲学の 熊谷図書館



〒360-0014
 熊谷市箱田 5-6-1
 TEL : 048-523-6291
 FAX : 048-523-6468

- ※ JR 及び秩父鉄道
 熊谷駅北口から徒歩約 20 分
 くまがやドーム行き [ほか] バス
 ハローワーク熊谷前下車
- ※ 駐車場 :
 図書館前 18 台 (うち身障者等専用 2 台)
 図書館東側 10 台

自然科学と芸術・文学の 久喜図書館



〒346-8506
 久喜市下早見 85-5
 TEL : 0480-21-2659
 FAX : 0480-21-2791

- ※ JR 及び東武伊勢崎線
 久喜駅西口から徒歩約 20 分
 市内循環バス 市役所前下車
- ※ 駐車場 : 44 台 (うち身障者等専用 2 台)

埼玉県立図書館のサービス窓口 熊谷図書館浦和分室 (文書館 1 階)



〒330-0063
 さいたま市浦和区高砂 4-3-18
 TEL : 048-844-6165
 FAX : 048-844-6166

- ※ JR 浦和駅西口から徒歩 1 2 分
- ※ 駐車場 : なし
 (公共交通機関をご利用ください)



埼玉県のマスコット
コバトン

利用時間と休館日

区分	利用時間	休館日
一般図書 地域・行政資料 新聞・雑誌 CD・DVD等	火曜～金曜日 6月～9月 9:00～20:00 10月～5月 9:00～19:00 土・日・祝日 9:00～17:00	月曜日 (祝日及び県民の日の場合は開館し、翌日が休館) 第4金曜日 (祝日の場合は開館し、前日が休館) 年末年始 (12月29日～1月3日)
児童資料 対面朗読 点字資料(※1) 録音資料(※1) 16ミリフィルム(※2) 貸出文庫(※2)	火曜～金曜、土・日・祝日 9:00～17:00	特別整理期間(令和元年度) [熊谷図書館] (10月7日～10月11日) (2月17日～2月21日) [久喜図書館] (9月30日～10月4日) (3月2日～3月6日)

※1は久喜図書館、※2は熊谷図書館で利用申込みを受け付けています。

(熊谷図書館浦和分室)

利用時間	休室日
火曜～金曜、土・日 9:00～17:00	月曜日、祝日、7,8月を除く毎月第4金曜日[祝日の場合はその前日も休室]、年末年始の他、県立文書館の開館日・開館時間に準じます。

令和元年7月発行

令和元年度 要覧

編集・発行 埼玉県立熊谷図書館
〒360-0014 熊谷市箱田5-6-1
電話 048-523-6291
FAX 048-523-6468
ウェブサイト



スマートフォン用
QRコード



携帯電話用
QRコード

<https://www.lib.pref.saitama.jp/>